

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人

東村山市社会福祉協議会

目 次

事業報告	1
I 福祉のまちづくり事業	
1 地域福祉活動推進事業	2
2 標準服リユース事業	13
3 ボランティアセンター	14
4 福祉教育活動の推進	16
5 高齢者生きがい事業	18
6 健康長寿のまちづくり推進室事業	19
7 老人クラブ等助成事務及び育成相談事業	20
II 相談事業	
1 総合相談事業	22
2 生活福祉資金貸付事業	23
3 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	26
4 応急小口資金貸付事業	26
5 中部地域包括支援センター（基幹型）	27
6 中部地域包括支援センター（地域型）	29
7 東村山市基幹相談支援センター	33
8 福祉サービス総合支援事業	36
9 成年後見制度推進事業	40
III 在宅福祉サービス事業	
1 居宅介護支援事業、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援事業	48
2 訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問事業 ..	49
3 ガイドヘルパー派遣事業	52
4 ふれあい事業	53
5 手話通訳者派遣事業	54
6 移送サービス事業	57
7 車いす短期貸出事業	58
IV 法人運営	
1 組織運営事業	59
2 計画推進・調査・広報・連絡調整	65

令和5年度（2023年度）事業報告

世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から、感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。あらゆる場面で制限を余儀なくされ、私たちの日常生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼしてきましたが、対面での活動やイベントが再開され、漸く生活や活動に活気を取り戻してきました。

しかし、長引くコロナ禍により、失業や休業による収入減収等、生活に困窮する世帯が急増、また、社会的なつながりや社会参加の機会が減少し、社会的な孤独・孤立等の福祉課題は一層深まり、継続的な支援が求められました。加えて、世界情勢の悪化の影響による物価高騰により、貧困や格差の問題もより深刻化しています。

このような社会情勢の中、令和5年度重点目標に掲げた「ウィズコロナ社会に適合した地域福祉活動の模索と展開」では、感染症の影響を受けながらも、人と人や人と地域をつなげ、生きがいつくりや介護予防などの地域福祉の維持・向上を目指し事業に取り組みました。

「地域共生社会の実現に向けたコミュニティソーシャルワーク事業の推進」では、本会が持つ幅広いネットワークを活かし、会員や関係機関・団体をはじめ、企業やNPO等多様な主体とも連携・協働しながら、地域における見守り、助け合いを推進し、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる地域社会の実現に取り組みました。

そして、東村山市第5次地域福祉活動計画 We Love 東村山プランが、6か年計画の最終年度となり、取り組みの成果を評価・検証しました。重点アクション①「あいさつ+ひと言運動」と②「町なか護美プロジェクト」は令和6年度以降も継続していくことになり、③「子ども協力員（ボランティアチルドレン）」と④「“行きたくなる場&場”づくり」は、令和6年度よりスタートする第6次計画とのつながりを大切に策定に臨むことになりました。

その東村山市第6次地域福祉活動計画 We Love 東村山プランは、子ども・若者を中心に話し合いが進められ、“「ありがとう」言って言われる東村山”を目標に掲げました。これは子ども・若者が地域課題を通してまちづくりにかかわり、活躍することにより周りの大人たちも巻き込んで地域づくりを進めていく仕組みや活動が展開されることで、誰もが当たり前のように「ありがとう」と言い合える関係性がつくられるだろうと言う考えから来たものです。

それでは、令和5年度に掲げた事業計画に沿って、主たる事業概要を報告いたします。

I 福祉のまちづくり事業

1 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉コーディネーター（CSW）機能の推進（発展・強化計画関連事業）

東村山市子ども食堂等ネットワークの運営やひきこもりの家族会“オアシス”の支援など、社協内部と協働して取り組んだ。また、若年性認知症及びヤングケアラーの支援として地域包括支援センターと協働、行政、関係諸機関と連携しながら“ともにんカフェ”をプレオープンし、地域のニーズ発掘を行った。

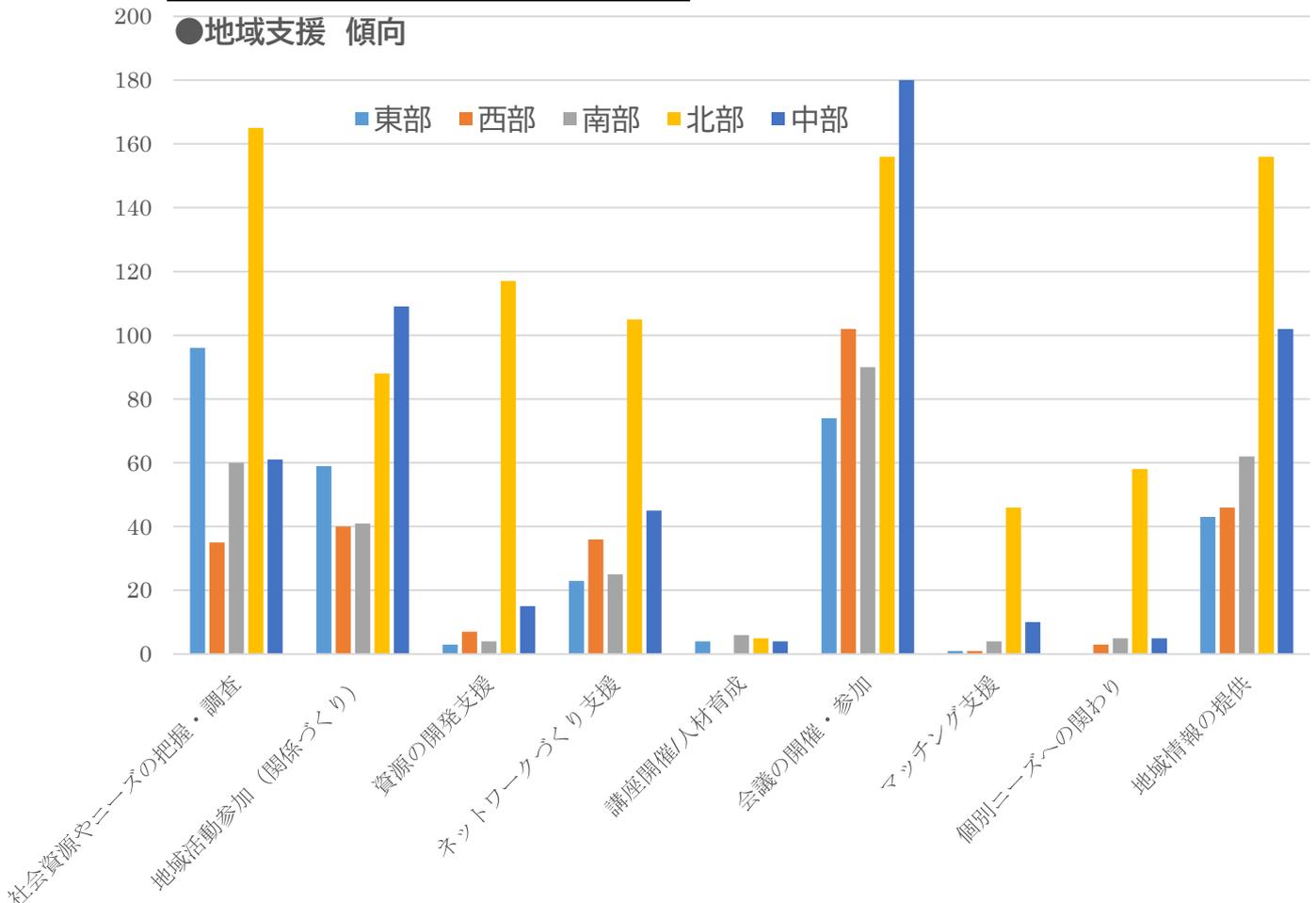
●エリア別地域・個別支援対応件数(回)

	地域支援	個別支援
東部	134	1
西部	142	9
南部	141	18
北部	211	7
中部	275	14
全域・その他	234	0
合計	1,137	49

○地域、個別合わせて年間 1,186 回の支援を行った。

○職員は 13 町を町単位で担当するが、町やエリアを越えて市内全域に関わる支援も、年間 200 件超に上る。

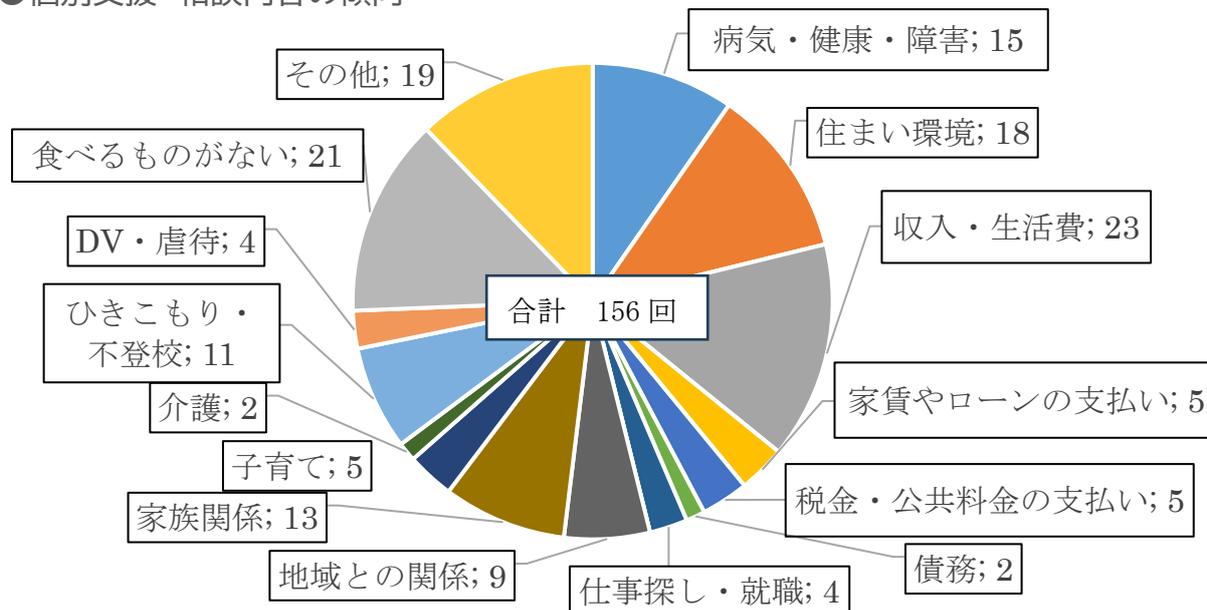
●地域支援 傾向



○地域支援では「会議の開催や参加」と「地域活動への参加」を合わせて、各エリア約 130～290 回と多くなっている。また、職員が地域に向かう際には適宜「地域情報の提供」を行い、「社会資源、ニーズの把握」に努めた。

○4町ある北部エリアは全体の支援回数が多いが、他エリアと比較して「資源の開発支援」「マッチング支援」「個別への関り」の回数が特に目立つ。

●個別支援 相談内容の傾向



○個別支援の相談内容は多岐にわたり、一人が複数の課題を抱えていることが特徴である。課題発見後は、家族・親族、社協総合相談チーム、民生・児童委員、市役所関係所管、関係専門機関等をはじめ、福祉協力員や地域住民の方々と連携・協働しながら、課題解決を目指した。

(2) 福祉協力員会活動の推進 【協力員数 512名 ※令和6年3月31日現在】

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5月に2類から5類へ移行し、様々な行動制限が緩和され地域活動が再スタートし始めた。

①地区長会の開催

回	日時・会場	内 容
1	4/26(水) 14:00~16:00	1. 令和5年度社協組織体制 2. まちづくり支援係の令和5年度事業計画 3. 前年度報告書、今年度計画書等と活動費の交付 4. ボランティア保険について 5. 募金運動と社協会員会費 6. 各町からのトピックス
2	8/28(月) 11:00~12:00	令和6年度以降の敬老行事について
3	1/30(火) 10:00~12:00	1. 令和5年度事業報告・決算書、令和6年度事業計画・予算書について 2. 福祉協力員会活動費について

②研修会の開催

回	日時・会場	内 容
1	8/7(月) 10:00~12:00	「福祉協力員代表&社協職員懇談会」

③13町ごとの活動

町名	活動内容
本 町	○さくらまつり(4/2) ○男の料理教室(6/24, 7/29, 11/25, 2/24)

	○バス研修(6/21) ○けんこう茶話会(7/14)	○おひなまつり会(3/1)
久米川町	○バス研修(5/25) ○福祉カレッジ「おなか元気教室」 (10/27) ○お楽しみ会「ふれあいキッチン」 (3/16)	○サロン久米川1丁目(毎週月曜日) ○元気アップ萌木(毎週金曜日) ○元気アップinいこい (毎月第3・5水曜日) ○協力員ニュースレター(1回発行)
秋津町	○ふれあい茶話会2丁目(4/4)、3丁目 (5/10、11/25)、4丁目(10/11、3/20)、 1・5丁目(6/2)、1・2・5丁目(10/27) ○みんなのコンサート(11/19) ○ふれあい作品展(3/1~3)	○サロンひなぎく(毎月第3火曜日) ○男の料理(7/30、10/29、2/25)
青葉町	○男の料理(5、8、11、2月の第1火曜日) ○寿賀を祝う珈琲の集い (9/23、3/24、10/1、10/7、10/8)	○珈琲サロン(毎月第1・3日曜日)
恩多町	○恩多おしゃべり会(毎月第4金曜日) (7、8月除く) ○グリーンサロン(毎月第3金曜日) (8月除く) ○協力員バス研修(7/7)	○野火止小学校新1年生下校見守り(4月) ○大岱小学校新1年生下校見守り(4月) ○恩多見守り隊・キレイ化活動 ○男の料理教室(6、9、12、3月の第1火曜日)
萩山町	○はぎの花バス研修(5/23) ○公開講座(8/30) ○協力員バス研修(10/13) ○2・3・4丁目お楽しみ会(11/9) ○5丁目お楽しみ会(10/26) ○1丁目お楽しみ会(11/24)	○ふれあい交流「はぎの花」※8月除く ・1丁目(ちびっこ広場)第4金曜日 ・2・3・4丁目(萩山公民館)第3水曜日 ・5丁目(東住宅)第3月曜日 ○ミニ喫茶はぎ(2/8、3/14)
栄町	○協力員勉強会「後見制度について」 (7/11) ○栄町バザー(10/29) ○協力員バス研修(11/17) ○公開講座「今すぐに見える！自分の ための防災」(2/13) ○おひなまつりの会(3/3)	○栄サロン(毎月第4火曜日)
富士見町	○ふじみお楽しみ会(7/7) ○ふれあいコンサート(10/14) ○バス研修(11/1)	○サロン花いかだ(月1回) ○サロン花いかだプラス(毎日)
美住町	○沖縄舞踊を楽しもう(10/9) ○バス研修(11/8) ○公開講座(12/1) ○護美プロジェクト(3/13)	○みすみ第1サロン(毎月最終金曜日) ○みすみ第2サロン(毎月第2月曜日) ○筋力補強体操(毎月第4木曜日)
廻田町	○料理教室(6/21、7/19)	○めぐりたサロン(毎月第4水曜日) ※8月除く
多摩湖町	○防災講座(2/25)	○手芸サロンひまわり(毎月第1月曜日) ○ふれあいカフェ(毎月第4月曜日)
諏訪町	○西宿人形芝居一座による人形芝居 (9/23) ○バス研修(7/21) ○バイオリンミニコンサート(1/12) ○春のコンサート(3/9)	
野口町	○地藏まつり(11/3)	

④地域での連携・協力活動、広報紙発行、会議

町	地域での連携・協力活動	広報紙発行	会議 (全体会・部会等)
本町	○大岱小学校新1年生下校見守り	○広報「ゆかいなほんちょう」(2,500部,2,000部,2回発行)	○全体会(11回) ○役員会(11回) ○ミニコミ紙編集委員会(3回) ○各行事実行委員会
久米川町	○高齢女性の犬の散歩(4~6月計11回) ○久米川東児童クラブとの交流	○広報「久米川町福祉だより」(3,500部3月発行)	○役員会(13回) ○全体会(3回)
秋津町	○施設へのボランティア活動 ○ふれあいセンター桜まつり(4/2)、美化作業(6/17)、20周年記念式典(7/1)、夕涼み会(8/27) ○ちろりん村夏休み食育イベント(8/25)	○広報「あきつ」(4,000部,5月・9月・1月発行)	○全体会(6回) ○役員会(5回) ○ミニコミ紙編集等 ○ハーモニカ・ウクレレバンド「ドレミファどん」(サロン・茶話会等で演奏)随時
青葉町	○南青葉自治会夕涼み会(8/6) ○2丁目夏祭り(8/26,27) ○グラウンドゴルフ(11/12)	○広報「青葉ちゃんね」(5,000部,2回発行)	○全体会(6回) ○部長・役員会(2回)
恩多町	○野火止小学校新1年生下校見守り(4/7~4/28) ○大岱小学校新1年生下校見守り(4/7~4/21) ○三世代交流会(第4日曜日)8月はバザー参加 ○さくらテラス青葉町 散歩付添い(2,3月第3水曜日)	○広報「みんなの恩多町」(4,500部,48・49号) ○男の料理教室(6,9,12,3月の第1火)9月は中止	○役員会(12回) ○定例会(9回) ○ミニコミ紙編集委員会(11回)
萩山町	○萩山小学校4年生まちあるき見守り(6/8) ○萩山小学校避難所運営連絡会(3回)、萩山小学校避難訓練(9/2) ○親子のひろば「どんぐり」スタッフボランティア(11回) ○萩山憩いの家・児童との交流 ○萩山小学校子どもを守る防犯連絡協議会	○広報「はぎやま」(4,000部,43・44号発行)	○全体会(11回) ○役員会(12回) ○ミニコミ編集会議(6回)
栄町	○大岱小学校新1年生下校見守り(4月)	○広報「さかえ町福祉協力員会だより」(3,000部,2回発行)	○全体会(12回) ○役員会(12回) ○臨時役員会(1回) ○ミニコミ紙編集会議
富士見町	○ふじみ玉すだれ一座(ボランティア公演) ○富士見憩いの家・児童との交流 ○さつき荘お楽しみ食事会・ボランティア(5/25) ○村山苑コドモナツまつり・ボランティア(7/27)	○広報「ふれあい富士見町」(1700部、1回発行)	○全体会(11回) ○役員会(11回) ○ふじみお楽しみ会実行委員会 ○ふじみふれあいコンサート実行委員会 ○長寿実行委員会

	○福祉施設へ長寿のお祝いメッセージお届け		
美住町	○団地夏祭り(7/30) ○団地祭(10/29) ○地域防災への協力(11/5)	○広報「みすみ」 (4000部、1回発行)	○全体会(12回) ○役員会(12回) ○長寿実行委員会 ○広報紙編集委員会
廻田町	○白十字ホーム施設応援ボランティア(6月菖蒲まつり、10月作品展、12月クリスマス会&新年会) ○ボランティアセンター企画施設応援プロジェクト参加 ○回田小2年生まち探検ボランティア(5/31、10/27)	○広報「めぐりたクッション」(700部、2回発行)	○全体会(11回)
多摩湖町	○桜まつり(4/1) ○ふれあいセンターまつり(10/14) ○多摩湖町ハウイン(10/28) ○ふれあいセンターもちつき(12/9) ○自主防災組織炊き出し訓練(2/25) ○白十字ホーム施設応援ボランティア(6月菖蒲まつり、10月作品展、12月クリスマス会&新年会) ○移動販売周知活動 ○回田小学校まち探検(6/1、10/27) ○北山小昔遊び(1/25)	○広報「ふれあいたまこ」 (2,400部、9月、3月発行)	○全体会(12回) ○役員会(12回) ○広報紙編集委員会(4回)
諏訪町	○八国山フリーマーケット(10/29) ○北部マッチングイベント(2/23) ○白十字ホーム施設応援ボランティア(6月菖蒲まつり、10月作品展、12月クリスマス会&新年会)	○広報「わが町諏訪町」(2,000部、2回発行)	○全体会(6回) ○運営委員会(8回) ○長寿実行委員会 ○広報紙編集委員会
野口町	○白十字ホーム施設応援ボランティア(6月菖蒲まつり、10月作品展、12月クリスマス会&新年会) ○野口町2丁目都営JOINT参加 ①納涼会(8/4) ②敬老会(9/17) ③クリスマス会(12/17) ○北山小昔遊び(1/25) ○ころころの森まゆ玉づくり(1/13)	○広報「たのしいまち野口町16号」(1,000部、1回発行 長寿を共に祝う会配付)	○全体会(2回) ○役員会(2回) ○意見交換会(1回)

⑤各町の活動財源

町名	自主事業	財 政				協力員数	会員数
		社協助成	自主事業	その他	合計		
本 町	講座等参加費	132,660	212,220	270,364	615,244	32	229
久米川町		191,720	0	381,996	573,716	55	600

秋津町	サロン参加費収入	192,140	53,300	5,467	250,907	52	410
青葉町	珈琲サロン、料理教室等	249,680	343,350	508,471	1,101,501	41	335
恩多町	バザー収入、サロン参加費	193,100	65,508	376,002	634,610	52	320
萩山町	ミニ喫茶はぎ、サロンバス研修参加費	200,580	24,650	219,392	444,622	42	359
栄町	バザー収入、サロン参加費	174,760	55,820	354,452	585,032	44	220
富士見町	サロン参加費	148,760	25,538	407,788	582,086	40	390
美住町	サロン・筋力補強体操参加費 団地祭・団地夏祭り収入	152,580	105,950	305,858	564,388	19	199
廻田町	サロン・講座等参加費	115,180	127,500	362,113	604,793	27	237
多摩湖町	サロン・イベント売上、カフェ参加費	159,560	193,166	307,807	660,533	38	310
諏訪町	フリーマーケット収入	151,200	27,640	217,712	396,552	40	474
野口町	地藏祭り収入	104,380	332,860	772,866	1,210,106	30	341

(3) 地域ネットワーク活動の推進（発展・強化計画関連事業）

項目	実績
地域懇談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○諏訪町地域懇談会（1回）、幹事会（8回） ○北部エリア都営住宅自治会長懇談会（7/21） ○久米川町子ども×未来座談会（8/28） ○本町座談会（2/19） ○多摩湖町地域情報交換会（2回）介護予防大作戦の地域推進委員会を基に町内自治会長、自主防災組織他を招き開催
地域ネットワーク活動の支援	<p>現在、市内8町10ある地域ネットワーク活動の運営推進、課題解決等のため、会議や活動に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ運動代表者交流会 5/30、9/26、12/12 ※再掲 【萩山町あいさつ運動】推進委員会（7回） 萩山小学校入学おめでとうあいさつ運動（4/6） 町内の保育園、幼稚園、小学校にポスター作成依頼および掲示まち歩き 【諏訪町ゆっと】幹事会（5回）、運営委員会（8回）、サロン（10回） 【青葉安心ネット】運営委員会（11回）、全体会（5/14）、青葉小あいさつ運動（11回）、交流会（10回）、ふれあいこども食堂あおばへの協力、空堀川クリーンアップ・#護美プロジェクト（4月、11月） 【アミーゴ青葉制作委員会】地域情報紙令和5年度前期・後期発行 【秋津あんしんネット】運営委員会（11回）、サポーターの集い（5/14）、ふらっとカフェ（12回）、#護美プロジェクト（6月、9月、1月）、冬休み・こども弁当無料配布（12/26, 27, 1/5） 【本町だいじょうぶだぁネット】運営委員会（7回）報告会（1回）、#護美プロジェクト（10月、3月） 【野口町あいさつふれあい運動実行委員会】実行委員会（6回）、介護予防大作戦参加、北山小学校および化成小学校児童によるポスターイラスト協力、および同ポスター協力打診先検討 【富士見町あいさつ運動】推進委員会（3回）、実行委員会（4回） 【富士見町施設連絡会】連絡会（3回）、担当打合せ（9回）

	<p>【WE ♥ 恩多町プラン推進会】推進会（10回）、町内小学校周辺のあいさつ & # 護美プロジェクト（8回）、小中学生のポスター掲示、PR チラシ入りポケットティッシュ配布、5 中生との # 護美プロジェクトコラボ（7/24）、大岱小 5 年生との清掃活動コラボ（12/20）、小グループのおしゃべりの場作り（2回）</p> <p>ひきこもり家族の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族会オアシス 第4土曜日 13:30～ 於；社協内会場 家族会として学習会開催を検討。市役所自立相談課による支援窓口「えん」設置に伴い連携および情報共有。 その他、他地区社協と情報交換。今後の活動に関してコアメンバーで打合せを複数回実施。 <p>子ども食堂の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク運営及び支援(名称:東村山市子ども食堂等ネットワーク) 7回開催、7月に東村山市子ども食堂等MAP初版発行及び市内小中学校へ全校生徒配布。3月にはネットワーク会議の場に、東村山市スクールソーシャルワーカーの方に同席いただき市内の不登校児について情報共有。 また、全国こども食堂支援センター・むすびえに協力いただき、学習会を次の通り実施。第1回 11/22（立上げ講座）、第2回 12/20（防災講座）、第3回 2/16（ファンドレイジング講座）&2/21（実践編 Amazon ほしいものリストの作り方） ・都内子ども食堂・子どもの食支援ネットワーク等担当者連絡会への参画 企画メイト打合せ 13回 学習会参加および企画運営 7/11、11/29、3/21 連絡会参加および企画運営 9/14、2/20 <p>多様なこどもの居場所づくりの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども食堂学習会等から立ち上がった団体、び〜んず探検隊の支援。「いつもと違う友達といつもと違う体験を」をコンセプトに、社協事業等で関わりのある世帯や子ども食堂を利用している世帯に周知のうえ、福祉バスを活用したバス研修を企画実施。3/29(金) <p>若年性認知症およびヤングケアラーの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターと協力し相談実績や他地区の支援事例等の情報収集。 ・社会福祉センターフリースペースや行政と連携した居場所づくりの検討。 ・助成金情報等を活用して令和6年1月より毎月「ともにんカフェ」（認知症カフェ）をプレオープンし、ニーズ発掘を行う。 																																							
<p>住民活動の拠点 (ふれあいスペースいっぷく)</p>	<p>南部エリアの拠点として福祉協力員会の会議や事業での利用のほか、高齢者や障がい者、子どもの居場所等のサロン活動、ボランティアグループの話し合いの場など様々な地域活動で利用されている。</p> <p>利用実績（延べ）</p> <table border="1" data-bbox="405 1778 1420 1939"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>121</td> <td>110</td> <td>137</td> <td>89</td> <td>74</td> <td>112</td> <td>132</td> <td>105</td> <td>155</td> <td>92</td> <td>109</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table> <p>① いっぷく運営連絡会の開催 地域のふれあいと交流のよりよい場づくりを目指して、利用団体等と意見交換、大掃除を年数回行っている。また、昨年度発行の活動団体紹介チラシ</p>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	団体数	16	15	19	14	12	15	20	18	19	14	16	18	人数	121	110	137	89	74	112	132	105	155	92	109	138
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																												
団体数	16	15	19	14	12	15	20	18	19	14	16	18																												
人数	121	110	137	89	74	112	132	105	155	92	109	138																												

	<p>シの更新を検討。2月の連絡会は活動内容であるコーヒーを提供していただき、情報交換会とした。</p> <p>第1回 7/3（月）10団体14名参加 第2回 12/8（月）5団体6名参加 第3回 2/29（木）11団体10名参加</p> <p>②ボランティア活動等の支援 ベルマークボランティア 日時；毎月第1火曜日 13:30～15:00 内容；ベルマークの企業別整理、計算</p>
(吉田さろん)	<p>ボランティアグループや青葉町福祉協力員会、見守りネットワーク活動等、青葉町の地域活動拠点として利用されている。</p>
介護予防大作戦 in 東村山	<p>※第1層生活支援コーディネーター事業にて報告。</p>

(4) 第1層生活支援コーディネーター事業

<p>資源や地域ニーズの把握</p>	<p>個別事例や地域課題の把握・検討地域</p> <p>個別の事例や地域で暮らしている高齢者の生活課題や社会参加に関する課題等の把握、または検討を行った。</p> <p>① 自立支援型地域ケア会議への参加 (南部圏域：9/8、1/29、中部圏域：12/11、北部圏域：1/30・1/5)</p> <p>② チームオレンジプロジェクト会議への参加 5/17、6/14、7/10、8/2、9/13 (全5回)</p> <p>③ まちづくり担当と各圏域地域包括支援センターとの連携会議への参加 市内5圏域の連携会議へ参加し福祉協力員会や地域ネットワークの動きについて情報収集を行うとともに、地域課題や社会資源の把握に努めた。 開催日 (東部：第4火曜日 西部：第3火曜日、南部：第3金曜日、北部：第3月曜日 中部：第4金曜日)</p> <p>④ 都営住宅・マンションの課題の把握 ・分譲マンションサミットへの参加 6/17 ・北部圏域都営住宅自治会長懇談会への参加 7/21 ・分譲マンションセミナーへの参加 10/23</p> <p>⑤ 地域懇談会・サロン交流会への参加 ・諏訪町地域懇談会 6/29 ・北部サロン交流会 7/31 ・南部サロン交流会 9/29 ・東部サロン交流会 2/21</p>
<p>第1層協議体(ささえ合い活動推進会議)の推進・発展</p>	<p>第1層協議体の目標である『ご近所づきあいやサロン活動、地域活動などの小グループの中に取り入れられるささえ合いのしくみを考える』、『そのしくみをいろいろなところで話し合い広げていく』をテーマとして、具体的な取組みについて協議し、市内のささえ合い情報の発信ツールとして広報紙を作成した。</p> <p>○会議の開催 ・ささえ合い活動推進会議 (5/8、7/5、9/6、11/1、1/11、3/6 計6回) ・作業部会 (8/3、8/10、10/4、11/15 計4回)</p>
<p>情報発信ツールの発行・活用</p>	<p>住民活動の情報や介護予防や社会参加の重要性、生活支援体制整備事業等について住民にわかりやすく伝えるためのツールとして『のめっこい通信(生活支援コーディネーター通信)』を発行した。(2回：8月・3月) 900部×2回</p>

<p>第2層生活支援コーディネーターの活動支援等</p>	<p>市・第1層・第2層コーディネーターが共通の認識をもち、一定の基準で地域づくりを進めていくため、会議や研修会の開催、情報の集約等の側面的なサポートをおこなった。</p> <p>○生活支援コーディネーター会議の開催（原則として毎月第3月曜日）</p> <table border="1" data-bbox="422 302 1417 985"> <tr> <td data-bbox="422 302 614 380">開催日</td> <td data-bbox="614 302 1417 380">4/17、5/15、6/19、7/24、8/21、9/12、10/16、11/20 12/18、1/15、2/19、3/18（12回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="422 380 614 985">検討内容等</td> <td data-bbox="614 380 1417 985"> <ul style="list-style-type: none"> ・市全域、各圏域の目標の設定について ・今年度のCo.研修等の実施について ・介護保険制度の改正の方向性について ・体操体験会の実施について ・団体の活動再開状況について ・団体アセスメントについて ・のめっこ通信の発行について ・各圏域の協議の場づくりの進捗状況について ・元気アップマップ聞き取り調査、発行について ・マッチングイベント(中部・北部・東部)の開催について ・チームオレンジについて ・第9期地域包括ケア計画の重点目標について ・生活支援Co.研修会について ・JAGESの活用研修について ・フレイルサポーターの募集について ・テーマ別学習会について <p style="text-align: right;">等</p> </td> </tr> </table> <p>○研修会の企画・実施</p> <p>①新任生活支援Co.へのレクチャー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任生活支援Co.向けガイダンス（東部4/26、中部11/7） ・スキルアップレクチャー 『Googleフォームの使い方について』（5/30） 『地域アセスメントについて』（11/30） <p>②生活支援Co.のスキルアップのための研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援Co.研修会 『その人らしい生活を目指すための自立支援型地域ケア会議の（助言者の）視点』（9/25） 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 植田 拓也 氏 ・JAGES研修会（全3回：11/20、1/15、2/19） 講師：日本老年学的評価研究機構 ・テーマ別学習会（全2回） 『アンケート調査によるニーズの把握と協議の場づくり、資源開発』（1/30） 『地域アセスメントからの協議の場づくり』（3/27） <p>○第2層生活支援コーディネーターへのヒアリング</p> <p>昨年度の振り返りや2層Co.の目標の共有等を行うとともに業務の推進上の課題や意見、今後の取組に向けての意向などを聞き取り、事業計画等への参考とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部：4/6 ・北部：4/7 ・東部：4/10 ・中部：4/11 ・南部：4/13 <p>○各圏域マッチングイベントの企画、実行委員会の運営サポート</p> <p>圏域ごとに開催するマッチングイベントにおいて、第2層Co.を企画や運営面でサポートした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部圏域：実行委員会 4/20、5/11、6/15、8/24 参加団体事前説明会：5/31（水）AM・PM（2回） 開催日時：7/29（土）13：00～16：00 場所：中央公民館 来場者：100名 	開催日	4/17、5/15、6/19、7/24、8/21、9/12、10/16、11/20 12/18、1/15、2/19、3/18（12回）	検討内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・市全域、各圏域の目標の設定について ・今年度のCo.研修等の実施について ・介護保険制度の改正の方向性について ・体操体験会の実施について ・団体の活動再開状況について ・団体アセスメントについて ・のめっこ通信の発行について ・各圏域の協議の場づくりの進捗状況について ・元気アップマップ聞き取り調査、発行について ・マッチングイベント(中部・北部・東部)の開催について ・チームオレンジについて ・第9期地域包括ケア計画の重点目標について ・生活支援Co.研修会について ・JAGESの活用研修について ・フレイルサポーターの募集について ・テーマ別学習会について <p style="text-align: right;">等</p>
開催日	4/17、5/15、6/19、7/24、8/21、9/12、10/16、11/20 12/18、1/15、2/19、3/18（12回）				
検討内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・市全域、各圏域の目標の設定について ・今年度のCo.研修等の実施について ・介護保険制度の改正の方向性について ・体操体験会の実施について ・団体の活動再開状況について ・団体アセスメントについて ・のめっこ通信の発行について ・各圏域の協議の場づくりの進捗状況について ・元気アップマップ聞き取り調査、発行について ・マッチングイベント(中部・北部・東部)の開催について ・チームオレンジについて ・第9期地域包括ケア計画の重点目標について ・生活支援Co.研修会について ・JAGESの活用研修について ・フレイルサポーターの募集について ・テーマ別学習会について <p style="text-align: right;">等</p>				

	<ul style="list-style-type: none"> ・北部圏域：実行委員会 10/2、1/6、12/4、1/11、3/11 参加団体事前説明会：1/16（火）AM・PM（2回） 開催日時：2/23（金・祝） 13：30～15：30 場所：サンパルネ 来場者：79名 ・東部圏域：実行委員会 2/1、3/7 																																																																	
<p>「2023介護予防大作戦 in 東村山」の推進</p>	<p>人と人とのつながりや団体同士のネットワークの再構築をはたらきかけていくとともに、各町の実情に合わせて住民の日常的な介護予防や社会参加につながる取組みを検討・企画した。</p> <p>① 各町で実施する介護予防と健康づくりに関する取組み（各町地域推進委員会の取組み）</p> <table border="1" data-bbox="427 600 1425 824"> <thead> <tr> <th colspan="4">各町地域推進委員会（会議）の開催</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本町</td> <td>7回</td> <td>恩多町</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>久米川町</td> <td>5回</td> <td>萩山町</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>秋津町</td> <td>3回</td> <td>栄町</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>青葉町</td> <td>6回</td> <td>富士見町</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>美住町</td> <td>6回</td> <td>野口町</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>廻田町</td> <td>4回</td> <td>多摩湖町</td> <td>9回</td> </tr> <tr> <td>諏訪町</td> <td>5回</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="427 835 1437 2049"> <thead> <tr> <th colspan="3">各町地域開催の取組み状況</th> </tr> <tr> <th>町名</th> <th>開催日時・会場</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青葉町</td> <td>10/21(土) 10:00～12:00 さくらテラス青葉町</td> <td>・ウォーキングと呼吸法の講座 ・ウォーキング/ストレッチ実践</td> </tr> <tr> <td>本町</td> <td>11/4(土) 13:00～15:00 市民センター</td> <td>・転倒防止の講座・吹矢体験・ボッチャ体験・脳トレ・輪投げ・測定コーナー等</td> </tr> <tr> <td>久米川町</td> <td>11/5(日) 13:30～15:40 久米川ふれあいセンター</td> <td>・笑いヨガ・健康体操・ボッチャ・脳トレ・ミュージックベル・輪投げ</td> </tr> <tr> <td>栄町</td> <td>11/5(日) 13:30～15:30 栄町ふれあいセンター</td> <td>・フレイル予防の食事の講座・脳トレ・瞬発力/握力測定・輪投げ・折り紙</td> </tr> <tr> <td>富士見町</td> <td>11/14(火) 13:00～15:30 富士見公民館</td> <td>・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング</td> </tr> <tr> <td>萩山町</td> <td>11/18(土) 10:00～12:20 萩山公民館</td> <td>・転倒予防体操・低栄養を予防の講演・医療,保健,福祉の情報</td> </tr> <tr> <td>諏訪町</td> <td>11/26(日) 10:00～12:30 社会福祉センター</td> <td>・ふまねつと・ボッチャ・握力測定・健康チェック・ラジオ体操講座・正しい歩き方講座</td> </tr> <tr> <td>廻田町</td> <td>12/2(土) 10:00～12:30 廻田公民館</td> <td>・駐在さんのお話・元気アップ体操・ボッチャ・ふまねつと ・輪投げ・昔遊び・測定コーナー・福祉作業所展示 ・相談コーナー</td> </tr> <tr> <td>恩多町</td> <td>12/3(日) 13:30～15:30 恩多ふれあいセンター</td> <td>・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング</td> </tr> </tbody> </table>	各町地域推進委員会（会議）の開催				本町	7回	恩多町	1回	久米川町	5回	萩山町	5回	秋津町	3回	栄町	5回	青葉町	6回	富士見町	6回	美住町	6回	野口町	4回	廻田町	4回	多摩湖町	9回	諏訪町	5回			各町地域開催の取組み状況			町名	開催日時・会場	内容	青葉町	10/21(土) 10:00～12:00 さくらテラス青葉町	・ウォーキングと呼吸法の講座 ・ウォーキング/ストレッチ実践	本町	11/4(土) 13:00～15:00 市民センター	・転倒防止の講座・吹矢体験・ボッチャ体験・脳トレ・輪投げ・測定コーナー等	久米川町	11/5(日) 13:30～15:40 久米川ふれあいセンター	・笑いヨガ・健康体操・ボッチャ・脳トレ・ミュージックベル・輪投げ	栄町	11/5(日) 13:30～15:30 栄町ふれあいセンター	・フレイル予防の食事の講座・脳トレ・瞬発力/握力測定・輪投げ・折り紙	富士見町	11/14(火) 13:00～15:30 富士見公民館	・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング	萩山町	11/18(土) 10:00～12:20 萩山公民館	・転倒予防体操・低栄養を予防の講演・医療,保健,福祉の情報	諏訪町	11/26(日) 10:00～12:30 社会福祉センター	・ふまねつと・ボッチャ・握力測定・健康チェック・ラジオ体操講座・正しい歩き方講座	廻田町	12/2(土) 10:00～12:30 廻田公民館	・駐在さんのお話・元気アップ体操・ボッチャ・ふまねつと ・輪投げ・昔遊び・測定コーナー・福祉作業所展示 ・相談コーナー	恩多町	12/3(日) 13:30～15:30 恩多ふれあいセンター	・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング
各町地域推進委員会（会議）の開催																																																																		
本町	7回	恩多町	1回																																																															
久米川町	5回	萩山町	5回																																																															
秋津町	3回	栄町	5回																																																															
青葉町	6回	富士見町	6回																																																															
美住町	6回	野口町	4回																																																															
廻田町	4回	多摩湖町	9回																																																															
諏訪町	5回																																																																	
各町地域開催の取組み状況																																																																		
町名	開催日時・会場	内容																																																																
青葉町	10/21(土) 10:00～12:00 さくらテラス青葉町	・ウォーキングと呼吸法の講座 ・ウォーキング/ストレッチ実践																																																																
本町	11/4(土) 13:00～15:00 市民センター	・転倒防止の講座・吹矢体験・ボッチャ体験・脳トレ・輪投げ・測定コーナー等																																																																
久米川町	11/5(日) 13:30～15:40 久米川ふれあいセンター	・笑いヨガ・健康体操・ボッチャ・脳トレ・ミュージックベル・輪投げ																																																																
栄町	11/5(日) 13:30～15:30 栄町ふれあいセンター	・フレイル予防の食事の講座・脳トレ・瞬発力/握力測定・輪投げ・折り紙																																																																
富士見町	11/14(火) 13:00～15:30 富士見公民館	・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング																																																																
萩山町	11/18(土) 10:00～12:20 萩山公民館	・転倒予防体操・低栄養を予防の講演・医療,保健,福祉の情報																																																																
諏訪町	11/26(日) 10:00～12:30 社会福祉センター	・ふまねつと・ボッチャ・握力測定・健康チェック・ラジオ体操講座・正しい歩き方講座																																																																
廻田町	12/2(土) 10:00～12:30 廻田公民館	・駐在さんのお話・元気アップ体操・ボッチャ・ふまねつと ・輪投げ・昔遊び・測定コーナー・福祉作業所展示 ・相談コーナー																																																																
恩多町	12/3(日) 13:30～15:30 恩多ふれあいセンター	・警察からのお話・ボッチャ 脳トレ・輪投げ・ウォーキング																																																																

美住町	12/3(日) 13:30~15:30 グリーントウン美住第1集会所	・フレイル予防講座・輪投げ ・骨密度/握力測定・脳トレ ・介護相談コーナー・折り紙
野口町	12/10(日) 13:30~16:00 社会福祉協議会	・認知症予防コグニサイズ講演 ・脳トレ・輪投げ・介護相談 ・おもてなしコーナー・測定
秋津町	2/11(日) 13:30~15:45 秋津公民館	・高齢者の食と健康の講座 ・輪投げ・脳トレ・握力測定 ・足と爪の相談コーナー ・おもてなしコーナー
多摩湖町	3月3日(日) 10:00~12:00 多摩湖ふれあいセンター	・スポーツゴミ拾い
<p>② 中央実行委員会等の取り組み</p> <p>全体方針や事業推進のための会議の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会 6/15、8/23、12/1、12/13、1/18、2/21、3/19 (7回) ・実行委員会 6/29、10/19、12/7、2/29、3/28 (5回) <p>中央大会の開催</p> <p>開催日：令和6年3月9日(土) 13:30~15:30</p> <p>場所：中央公民館ホール</p> <p>参加人数：180名(参加者・住民スタッフ含む)</p> <p>③ 事業の広報・周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かいごよぼう十三号」の発行(7月号) 2000部 		

(5) 地域福祉活動団体の運営支援

項目	実績
助成金の交付	令和5年度の助成金を下記の通り交付した。 ○地域福祉活動助成(5団体) 151,900円 ○当事者団体助成(8団体) 271,800円 ○ふれあい・いきいきサロン運営費助成(43団体) 804,733円 ○福祉団体助成(3団体) 861,000円
ふれあい・いきいきサロン数	ふれあい・いきいきサロン 53団体 65か所(高齢者、障害者、子育て、世代間交流サロン等)
サロン・スタッフ交流会等	○情報収集、情報提供を行い、サロン活動の動画・写真撮影のホームページ等での発信、広報を行った。 ○サロン交流会を開催した。 7/31 サロン交流会 in 北部エリア (11団体 14名参加) 9/29 サロン交流会 in 南部エリア (15団体 22名参加) 12/14 サロン交流会 in 中部エリア (10団体 15名参加) 2/21 サロン交流会 in 東部エリア (18団体 30名参加)

(6) 障害者週間・福祉のつどい

様々な理由によって運営委員会を組織できず、市障害支援課と協議を行い、実行委員会のみで企画・実施した。実施内容は、パラスポーツで触れ合う市民交流行事として、都障害者スポーツ協会、市民スポーツ課と4者にて打ち合わせを行った。(7/27、8/31)

項目	実績	
実行委員会	福祉だより 5月号及び、市内障害福祉事業所 41ヶ所へ郵送で実行委員募集案内。実行委員会は、13団体と1名の個人参加で組織した。	
	日にち	内容
	第1回 8/10	自己紹介、今年度の実施体制・実施内容(案)について
	第2回 9/21	パラスポ交流、事業所紹介パネル&作品展示体験コーナー、自主制作品販売、広報等について。グループワーク。
	第3回 10/19	広報(ポスター・チラシ)、クリアファイル、パネル展等について
	第4回 11/16	スポセン・市役所会場全体、人員配置、当日の動き等
	第5回 1/9	振り返り、各実行委員の感想、来年度のイメージについて
実施内容	<p>○12/7(木)・8(金)10時～15時；市役所グリーンバス停前 市内障害者施設の自主製作品の販売(4団体参加)</p> <p>○12/9(土)10時～15時30分；市民スポーツセンター パラスポーツ体験(車いすバスケットボール/車いすバドミントン/ブラインドテニス/ボッチャ)、アイマスク&白杖体験、手話体験、市内障害者施設紹介パネルと作品展(9団体参加)、アンケート回収(55名・スポセン会場)</p> <p>○つどいキャラクター「つなぎんぼ」クリアファイル配布</p>	

2 標準服リユース事業

標準服リユース事業

市内中学校の標準服の寄付を募り、入学する新1年生のいる世帯や、その他の事情で標準服を必要としている世帯へ標準服の譲渡を行った。

○標準服の寄付受付、保管、管理、譲渡を行う。

個人からの寄付の他、PTAからまとまった数の寄付を預かった
譲渡の問合せには随時対応し、世帯の希望に合うものを渡した。

寄付受付件数	譲渡問合せ件数	譲渡件数
24件/83点	88件	63世帯/132点

○標準服が必要になった理由

新入学・転入…42件、サイズが合わなくなった…11件、ベスト・ネクタイ等の付属品のみ…6件、その他…4件

○福祉だよりやホームページ等を活用し、標準服の募集を行う。

SNS等で事業の周知と寄付の呼びかけを随時行った。また、一部中学校のPTAより問合せを受け、事業の周知を依頼した。

3 ボランティアセンター

(1) ボランティア・市民活動相談（発展・強化計画関連事業）

項目	実績
相談及び調整	<p>① 様々な相談を受け、解決に向けて社協組織内の各係や他機関と連携した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規ケース；12件（送迎、話し相手、囲碁の相手、散歩付添、囲碁の相手など） ・継続支援ケース；9件（犬の散歩、話し相手、代読、外出付き添いなど） （以下、ボランティアセンターを通して活動の調整をした件数のみ記載） ・要請者数；9名、要請件数；62件、活動者数（のべ）；55名 ・その他の相談、支援；38件（特性のある児童の支援、引きこもりの方の相談、外国籍児童のサポート、傾聴、相談 ほか） ・その他の初期相談：16件（買い物支援、通院付添、引っ越し関連など） <p>② ボランティア活動・ボランティア要請に関する相談及び調整を行った。 要請件数；22件、活動者数(延べ)；61名、活動団体数(延べ)；8団体</p> <p>③ ボランティアグループ、NPO・市民活動団体の運営や活動に関する相談に応じた。</p>
ボランティア登録	個人登録103名、グループ登録77団体、2,367名
ボランティア保険	保険加入者3,024名（内、天災プラン加入者106名）、ボランティア事故報告3件（物損、活動中のケガ）

(2) 連携・ネットワーク

項目	実績
ボランティアグループとの連携	<p>① ボランティアグループ懇談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換やネットワーク構築の場として月1回（第4土曜日午前）、ボランティアグループ懇談会を開催した。（感染対策のためハイブリッド開催） ・ボランティアグループ懇談会の活動の支援 情報誌「ボランティアグループ一覧」の作成（6月・130部※好評につき30部増刷） ・VSネットの実施（5月） <p>※VSネットとは、ボランティアグループ懇談会 災害支援ネットワークの略で、災害時にボランティアグループ同士が連絡を取り合い、お互いを支えるための取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアまつりを市民センターで開催（10月22日） <p>② グッドフェローズの支援 定例会（第4金曜日午後）や、子ども達が安心して過ごせる居場所「ぐっどすぺーす」（夏休み…4回、冬休み…4回、4月～9月までの毎月第1土曜日午後）に参加し、活動を支援した。</p> <p>③ ベルマークボランティアの支援 定例会（第1火曜日午後）に参加し、活動を支援した。 富士見小学校、化成小学校の2校に整理済みのベルマークを寄贈した。</p>
施設・団体との連携	<p>今なお続く感染症の影響の中ボランティアの受け入れ状況や受け入れ再開に向けて施設・団体が抱えている課題や必要な手立て、今後の要望を把握するためアンケート調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布団体数 45団体 ・回答団体38団体

	<p>ボランティアの受け入れについての情報交換を行うため、施設・団体ボランティアコーディネーター研修会を開催した。</p> <p>◇日時 3月11日(月) 10:00～12:00</p> <p>◇内容 施設からの実践報告(日帰りがんごみのり・はびたむ本橋さん、ころころの森阿部さん)、ボランティア活動者のお話(原田蓉子さん)</p> <p>◇参加者 10名</p>
ボランティアセンター発！施設応援企画	<p>上記、ボランティアの受け入れに関するアンケートの集計結果から伺えた福祉施設の利用者・入所者の方々の現状や課題を受け、ボランティアセンター発！施設応援企画として2つのプロジェクトを実施した。</p> <p>①暑中見舞いプロジェクト 個人ボランティアやボランティアグループ、学校、福祉協力員会等から寄せられたハガキを冊子にまとめ、施設・団体にお届けした。 また、完成した冊子を、企画に参加した福祉協力員や東村山西高校のボランティア部の学生とともに一部の福祉施設等に直接お届けした。 ・暑中見舞いプロジェクト(募集期間;6/15～7/26) 応募数 385枚</p> <p>②消毒用雑巾づくりプロジェクト(募集期間;6/15～8/31) 個人ボランティアやボランティアグループ、高齢者サロンの利用者、福祉協力員会等から寄せられた雑巾を必要とする施設に順次お届け中。 ・消毒用雑巾 268枚</p>

(3) 情報の収集・提供

項目	実績
情報の収集と提供	<p>①毎月1回ボランティアネットを発行した。</p> <p>②ボランティア活動情報を収集し、提供した。</p> <p>③福祉だより(社協広報紙)に、ボランティアセンター関連情報を掲載した。</p> <p>④ボランティアセンターの情報をより細やかに伝えるため、社協ホームページに加え、ボランティアセンター独自のホームページを運営し、活用した。SNSとの連携、QRコードの活用により、仮設ホームページへのアクセスビリティの向上を図った。</p> <p>⑤ボランティアセンターツイッターアカウントにより情報発信を行った。</p> <p>⑥社協掲示板を活用して、ボランティア活動等の情報発信を行った</p> <p>⑦登録ボランティアに対して、ボランティア活動情報や講座・イベント等の情報提供を個別に行った。</p> <p>⑧視覚障がい者への支援(ボランティアネットの点訳版、音訳版の作成)</p>

(4) ボランティア活動推進委員会の開催

項目	実績
委員会の開催	<p>①ボランティア活動推進委員会を開催した。(6月27日、11月20日)</p> <p>②ボランティア活動推進委員会のほかに、次の小委員会を開催した。</p> <p>1) ボランティア需給調整委員会 毎月第2・4木曜日 計14回開催</p> <p>2) ボランティアネット編集委員会 毎月第1金曜日 計11回開催</p>

(5) 災害ボランティアセンターの運営

項目	実績
災害ボランティアセンター設置・運営訓練など	<p>① 社協災害プロジェクト会議を開催し、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練、普通救命講習会、社協BCP(事業継続計画)改訂版、及び災害時社協職員初動マニュアルの説明、防災まち歩き等の取り組みにあたる役割分担を行った。(6月12日、12月1日、2月13日、3月29日)</p>

	<p>※各チーム会議は別途開催</p> <p>② 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を東村山災害スタボラ会や関係機関と共に実施した（2月26日）。また、本番の訓練に向けて災害ボランティアの登録申込みを行う事前訓練を実施した。当日の訓練は机上訓練としてグループワークを中心に行ったほか、東京ボランティア・市民活動センターの災害用資機材を日野市社協から借り、見学・説明を行った。</p> <p>③ 東村山災害スタボラ会の定例会（毎月第4金曜日の午後）に参加し、情報共有や活動支援を行った。</p> <p>④ 東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議メンバー、及び北多摩北部ブロック内社協ボランティアセンターとともに、「東村山防災まち歩き」をハイブリッドで開催した。（9月3日）※再掲 ・参加者 88名（運営団体を含む）</p> <p>⑤ 令和5年度版の社協BCP(事業継続計画)改訂版、及び災害時社協職員初動マニュアル改訂版について、全職員対象への説明会を実施し、災害時の必要備品等の設置個所を実際に確認した。（4月11日、4月14日）</p> <p>⑥ 災害時の自治体との委託契約事務に伴う都内社協の情報収集を行い、市の担当所管に共有した。</p>
災害支援活動	<p>大規模災害の発生に伴い、共同募金会から義援金や支援金の募集が行われた際に、地域住民への募金活動への協力を呼びかけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年6・7月大雨災害義援金への協力（中央共同募金会） ・令和6年能登半島地震被災地支援活動駅頭支援金への協力（駅頭募金を1月25日実施・PBV、ADRAJAPAN、AAR ジャパンの3団体に送金）

4 福祉教育活動の推進

(1) 青少年へのボランティア・福祉教育の推進（発展・強化計画関連事業）

項目	実績
福祉学習の相談 ・調整・支援	<p>学校やボランティアグループ等と連携を図り、福祉教育の推進を行った。新たなゲストティーチャーに依頼することができた他、状況に応じてオンラインやインタビュー形式を取り入れることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支援校数：14校（学年別に集計、対象は小学校） ○実施回数：58回（学校との打ち合わせ回数を含む）※相談回数は除く ○主な依頼内容：福祉学習（車いす体験・アイマスク体験・高齢者擬似体験、手話体験、防災学習、当事者による講話など）、取り組み内容の相談・アドバイスを、講師派遣・調整、機器等貸出など。 ○ボランティアグループ等の協力：福祉さんき会、聴覚障害者協会、手話サークル、手話サークルしおり、当事者（車いすユーザー、視覚障害者、高齢者） ○ゲストティーチャー交流会 福祉学習の振り返りや意見交換、情報交換を行った。 日時 3月29日（金） 参加者 21名（ゲストティーチャー10名、教員4名 他）
夏体験ボランティア事業	<p>企画に先駆け、福祉施設や団体を対象に、受け入れに関するアンケートを行った。そのうち、「協力可」と回答のあった福祉施設や団体と受け入れについて調整し、実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動期間：8月1日～8月31日 ○申込者：100名 参加者：68名（小学生25名、中学生29名、高校生11名、大学生3名） ○活動人数：のべ151名

	<p>○オリエンテーション：感染対策として、オリエンテーション動画を作成し、参加者には事前に視聴してもらった上で後日個別対応を行った。 (7月11日～22日)</p> <p>○活動メニュー：34施設・団体の46プログラム(老人ホーム、デイサービス、高齢者サロン、放課後等デイ、保育園、子育てひろば、ベルマークの整理、募金箱作成、サロン活動への参加、夏祭りのお手伝い、公園の花壇づくり、オンラインおためし講座のお手伝いなど)</p> <p>○振り返り 活動に職員が同行し、振り返りを行った。感想文の提出。小・中学生には子ども協力員(ボラチル)の案内をしたところ、2名(小学生)が登録し、夏休み以降も活動。 ※受付や希望する活動のエントリーについて、昨年に引き続きGoogleフォームを活用し、利便性を図った。 ※参加者へ感染症対策の注意喚起を行い、参加者に活動日前後2週間の健康観察を呼び掛けた。 ※雨天のため1プログラムが活動中止となった。 ※体験先の施設で、夏休み以降も継続的に活動している参加者もいた。</p>
福祉のお仕事座談会「おためしふくし塾」	<p>福祉の仕事の魅力を発信することを目的に、①福祉施設での実際の「職場体験」と、②福祉の仕事のやりがいをテーマにした「座談会」をセットで開催した。</p> <p>①職場体験：8月21日(月)～25日(金)の中で1箇所以上を選択 ②座談会：8月29日(火)10:00～11:30</p> <p>○参加者：6名(高校生5名、実習生1名)※座談会は1名欠席 ○協力団体：白十字八国苑、東村山子育て支援ネットワークすずめ、さつき荘、ひまわり</p>
子ども協力員「ボラチル」の募集、活動支援	<p>昨年度までのボラチルメンバーに加え、今年度の「夏！体験ボランティア」事業に参加した小学生が加わり、9名(小学生5名、中学生4名)で活動。ボランティア活動情報等を発信しながら、支援を行った。 ※詳細については、第5次地域福祉活動計画の推進・評価にて報告。</p>

(2) 担い手の育成(発展・強化計画関連事業)

項目	実績
ゆるボラ講座～ボランティアを楽しく始めるヒント～	<p>ボランティア活動を始めるきっかけとしての講座。</p> <p>○日時 3月28日(木)14:00～16:00 ○内容 紙芝居体験、先輩ボランティアの話、ボランティア活動の紹介 ○協力 紙芝居サークル原っぱ、ボランティア2名(平田さん、下村さん) ○参加者 6名</p>
オンラインおためし講座	<p>LINEとZoomの使い方を学ぶ講座を2か月に1回程度開催した。 (参加者 延べ21名)</p>
防災力アップ講座	<p>地域防災力の向上を目的とした、「あなたの力が東村山を救う 防災力アップ講座」を全3回の連続講座で開催した。 昨年度の受講者に今年度は講師として協力していただくなど、プログラムに工夫をした。また、講義開催後も情報提供を希望する受講者が多く、災害関連講座やイベント情報を受講者にお届けしている。</p> <p>○開催期間；5月20日(土)～6月3日(土) ○参加申込者；19名 全回受講者；13名 ○講師：蓑田圭二氏、羽根川雅美氏、東村山災害スタボラ会、地域防災団体他</p>

5 高齢者生きがい事業

(1) 高齢者の生きがい事業

項目	実績																																																																																																												
憩いの家利用者サービス事業	<p>① 児童クラブとの交流事業・季節のつどい 新型コロナウイルス等の感染拡大状況に配慮しながら、集う形での交流も視野に入れ、実施に向けた児童クラブとの打合せ、調整を行った。 ・9/4 富士見…感染拡大防止のため中止。メッセージ交換に変更。 ・10/16 萩山…感染症拡大のため非対面形式に切り替えメッセージ交換。 ・10/16 廻田…児童ダンス、コマ回し披露、昔あそび。参加者 41 名 ・11/20 久米川…定員の関係で久米川ふれあいセンターにて実施。フラダンス、児童ダンス、昔あそび。参加者 51 名。</p> <p>② 集いと交流の日 火曜日(久米川・廻田)、木曜日(萩山・富士見)の旧・循環バス運行日を「集いと交流の日」とし、カラオケや軽体操など気軽に参加できるプログラムを実施した。また、各ボランティアとの意見交換を目的に各憩いの家でボランティア交流会(3月)を実施した。</p>																																																																																																												
いきいきサロン萩山の運営	<p>利用登録者数；50名(令和6年3月末現在)</p> <p>① 利用延人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>上半期 合計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>175</td> <td>136</td> <td>164</td> <td>161</td> <td>148</td> <td>170</td> <td>954</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>182</td> <td>140</td> <td>171</td> <td>168</td> <td>154</td> <td>174</td> <td>989</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>退会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>下半期 合計</th> <th>年度 合計</th> </tr> <tr> <td>男性</td> <td>5</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>13</td> <td>64</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>154</td> <td>180</td> <td>163</td> <td>179</td> <td>149</td> <td>191</td> <td>1016</td> <td>1970</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>159</td> <td>194</td> <td>175</td> <td>191</td> <td>157</td> <td>204</td> <td>1080</td> <td>2069</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>退会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>② スタッフ月例ミーティング(月1回) 利用者の状況や対応の申し送り、活動内容の検討</p> <p>③ バス研修 10/4 皇居他、参加者 28 名</p> <p>④ クリスマス会 12/27 軽体操、ゲーム、演目発表他、参加者 47 名</p>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計		男性	7	4	7	7	6	4	35		女性	175	136	164	161	148	170	954		合計	182	140	171	168	154	174	989		新規	6	0	1	1	1	0	9		退会	1	2	0	0	0	0	3			10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	年度 合計	男性	5	14	12	12	8	13	64	99	女性	154	180	163	179	149	191	1016	1970	合計	159	194	175	191	157	204	1080	2069	新規	0	3	2	0	0	2	7	16	退会	0	2	1	1	0	1	5	8
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計																																																																																																						
男性	7	4	7	7	6	4	35																																																																																																						
女性	175	136	164	161	148	170	954																																																																																																						
合計	182	140	171	168	154	174	989																																																																																																						
新規	6	0	1	1	1	0	9																																																																																																						
退会	1	2	0	0	0	0	3																																																																																																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	年度 合計																																																																																																					
男性	5	14	12	12	8	13	64	99																																																																																																					
女性	154	180	163	179	149	191	1016	1970																																																																																																					
合計	159	194	175	191	157	204	1080	2069																																																																																																					
新規	0	3	2	0	0	2	7	16																																																																																																					
退会	0	2	1	1	0	1	5	8																																																																																																					
高齢者生きがい講座	<p>福祉協力員の新規開拓を目的に、12/25に開催。 協力員会体験イベント「ちょっとのぞいてみませんか？」 内容：福祉協力員会紹介、活動披露(富士見町「玉すだれ」、秋津町「ドレミファドン」、体験談(青葉町・美住町・恩多町各福祉協力員) 参加者：19名(うち子ども3名)</p>																																																																																																												

(2) 敬老福祉啓発事業

<p>長寿を共に祝う会</p>	<p>長年蓄積した諸課題の解決を図ることが出来ず、高齢者や福祉協力員の健康・安全面も考慮して、各町福祉協力員会による従来のような式典開催は中止。お祝いの気持ちを表す形として、お祝い文、記念品を対象者全員へ郵送もしくは手配りした。</p> <p>①関係者会議の開催 (第1回) 日時：5/29(月)10：00～12：00 (第2回) 日時：11/27(月)10：00～12：00</p> <p>②実施内容 市内に住所を有する、7月31日時点で満80歳以上となる在宅高齢者を対象として、敬老の日(9/18)時点で市内に住民票を有する方14,300名に9月上旬から、(1)記念品(福祉作業所利用者の絵画作品をもとにしたポストカード、市内茶屋提供のお茶パック) (2)主催者(市・社協)お祝い文 (3)各町福祉協力員会お祝いカード (4)フレイル注意喚起チラシ (5)各町福祉協力員会等からのお知らせを郵送もしくは手配り。 各町からのお祝い文に関しては、イラストや写真を活用しそれぞれ特徴的なカードを作成していただいた。 発注ロットや対象者不在の関係で余った記念品については、事業に協力してくださった福祉作業所等にお礼状とともに配布した。</p>
<p>「高齢者への手紙」(米寿のお祝い)</p>	<p>小学生から米寿の方へのお手紙を添えて祝い品をの封詰め作業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月；教育部教育総務係を通じて、校長会に依頼文を提出。 ・5月；各校へ用紙を配布。 ・7月中；手紙の回収と検読作業。 ・9月；封入・封緘作業。

6 健康長寿のまちづくり推進室事業

多目的講座室利用状況(延べ件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市老連	11	6	7	9	9	5	7	9	11	9	8	14	105
高齢者団体	7	14	12	11	10	9	10	11	10	10	11	11	126
福祉団体 他	1	1	2	2	1	10	5	3	1	2	1	1	30
市	14	2	3	4	9	3	4	7	5	7	11	10	79
計	33	23	24	26	29	27	26	30	27	28	31	36	340

7 老人クラブ等助成事務及び育成相談事業

項 目		実 績																																											
補助金申請 援助	<p>市老連事務局は、書類提出時点で軽微な誤りや書類不足等の点検を行い、領収書のデータ入力作業を行った。市健康増進課にて内容検査を行った上で、対面でのヒアリングを実施した。書類等の修正を行ったうえで、補助金申請及び実績報告書を社協から市健康増進課へ提出した。</p> <p><令和5年度東村山市老人クラブ補助金申請書及び令和4年度実績報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書の受付及びチェック；4/3（月）～7（金） ・領収書データ入力等；4/10（月）～14（金） ・補助金対面ヒアリング；4/19（水）～21（金） ・補助金支出；5月 																																												
老人クラブ の育成・相 談	<p>補助金対象会員数は1,525名で、前年度（1,686名）比較161名減であった。市外や重複入会も含む老人クラブ加入総数は1,548名、昨年（1,706名）比較で158名減。解散1クラブ。</p> <p>○令和5年4月28日現在、老人クラブ数；31クラブ 会員数；1,548名</p>																																												
町名	本町	久米川	秋津	青葉	恩多	萩山	栄	富士見	美住	廻田	多摩湖	諏訪	野口																																
クラブ数		5	1	1	2	3	5	5	2	2	1	2	2																																
会員数		271	70	42	58	124	237	181	80	94	100	168	123																																
		<p>【相談概要】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 第一若竹会の継続支援について</td> <td>2 市老連行事取り組みのこと</td> </tr> <tr> <td>3 単位クラブ行事への協力について</td> <td>4 市老連行事への苦情受付</td> </tr> <tr> <td>5 単位クラブへの入会について</td> <td>6 単位クラブ補助金事務のこと</td> </tr> <tr> <td>7 活動にまつわる人間関係のこと</td> <td>8 活動拠点に関わること</td> </tr> <tr> <td>9 その他</td> <td></td> </tr> </table>												1 第一若竹会の継続支援について	2 市老連行事取り組みのこと	3 単位クラブ行事への協力について	4 市老連行事への苦情受付	5 単位クラブへの入会について	6 単位クラブ補助金事務のこと	7 活動にまつわる人間関係のこと	8 活動拠点に関わること	9 その他																							
1 第一若竹会の継続支援について	2 市老連行事取り組みのこと																																												
3 単位クラブ行事への協力について	4 市老連行事への苦情受付																																												
5 単位クラブへの入会について	6 単位クラブ補助金事務のこと																																												
7 活動にまつわる人間関係のこと	8 活動拠点に関わること																																												
9 その他																																													
連合会事務局 の運営及 び活動支援	<p>○事務所及び談話室来訪者数 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>①老人クラブ 会員(人)</th> <th>②会員外高 齢者(人)</th> <th>職 員 他 (人)</th> <th>④談話室 利用(人)</th> <th>⑤電話外 線(本)</th> <th>⑥電話内 線(本)</th> <th>対応 合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間計</td> <td>1,696</td> <td>855</td> <td>830</td> <td>617</td> <td>1,185</td> <td>852</td> <td>6,035</td> </tr> <tr> <td>月平均</td> <td>141</td> <td>71</td> <td>69</td> <td>51</td> <td>99</td> <td>71</td> <td>503</td> </tr> <tr> <td>日平均</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>※①②③は、いきいきプラザ4階市老連事務室来訪者数。 ④は、いきいきプラザ4階健康長寿のまちづくり推進室談話室利用者数。 ⑤、⑥は、市老連事務所電話対応数。</p>														①老人クラブ 会員(人)	②会員外高 齢者(人)	職 員 他 (人)	④談話室 利用(人)	⑤電話外 線(本)	⑥電話内 線(本)	対応 合計	年間計	1,696	855	830	617	1,185	852	6,035	月平均	141	71	69	51	99	71	503	日平均	7	4	3	3	5	4	25
	①老人クラブ 会員(人)	②会員外高 齢者(人)	職 員 他 (人)	④談話室 利用(人)	⑤電話外 線(本)	⑥電話内 線(本)	対応 合計																																						
年間計	1,696	855	830	617	1,185	852	6,035																																						
月平均	141	71	69	51	99	71	503																																						
日平均	7	4	3	3	5	4	25																																						

○令和5年度市老連活動実績

活動項目	主な活動	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1、社会奉仕活動	総務部会活動	2回 20人	1回 10人	1回 11人	
	友愛実践活動講習会		1回 48人		
2、健康づくり活動	厚生部会活動	2回 19人		2回 21人	
	健康体操教室	6回 121人	5回 87人	3回 78人	6回 94人
	レクダンス講習	3回 88人	4回 101人	3回 73人	3回 83人
	レクダンス発表				2回 54人
	レクリーダー養成講習会、レク講習会	2回 62人			4回 164人
	平均年齢80歳の運動会		3回 252人		
	グランドゴルフ大会	1回 144人	1回 80人		
	輪投げ大会	2回 162人		1回 167人	
3、生きがいを高める活動	文化部会活動	3回 25人	10回 87人	3回 31人	4回 31人
	緑の祭典	1回 22人			
	女性部会活動	11回 124人	7回 52人	3回 28人	5回 71人
	広報部会活動	5回 37人	6回 33人	6回 44人	4回 37人
	手芸教室		1回 21人	1回 10人	1回 17人
	芸能文化祭関連			7回 2230人	
	子ども文化実行委員会	1回 1人	1回 2人	2回 6人	1回 2人
	G o G o こどもアート	1回 23人			
4、その他の社会活動	都老人クラブ連合会（含ブロック）行事・会議・研修等	2回 3人	3回 13人	9回 124人	6回 16人
	市老連会長会、地区協議会活動等	3回 57人	5回 111人	7回 185人	6回 153人
	役員会、役員研修等	3回 35人	3回 42人	3回 37人	3回 35人
	国、都、市関連行事・会議等	14回 180人	1回 1人	1回 3人	3回 24人
	社協地域福祉大会等	1回 1人			1回 15人
5、その他	会員親睦旅行等		1回 145人		1回 106人

Ⅱ 相談事業

1 総合相談事業（発展・強化計画関連事業）

係を横断した「総合相談チーム」を編成し、市民からのあらゆる相談に対して必要に応じて福祉サービス等の情報を提供するとともに、相談内容により社協他事業や関係機関等に繋ぐ支援を行った。

相談経路は本人からが最も多く、町別では恩多町が最多となった。

相談内容に関しては、単身者の身元保証や自身の死後事務等についての相談が引き続き入ってきている。近隣トラブル等地域の人間関係に関する相談は例年多いが、家族関係に関する相談が増えている。

相談援助職の向上を目的とした職場内研修については、社協職員だけではなく、他法人・事業所の暮らしの相談ステーション担当者も含めて開催した。

(1) 相談実績

①新規、継続相談件数

・新規相談者	42	
新規相談の対応結果	継続相談	16
	初回相談のみ	26
・前年度からの継続相談者	7	

※「初回相談のみ」は、「相談を受ける→情報提供した」という1往復のやりとりで終了したものの。情報提供等したのち、さらに相談等が続いたものを継続相談としている。

②相談経路

本人	家族・親族	友人・知人	近隣・自治会	福祉協力員・民生委員	学校・病院・関係機関	社協内	その他	計
26	8	1	0	2	1	1	3	42

③地域別

本	久	恩	秋	青	萩	栄	
1	3	4	1	1	3	1	
富	美	廻	多	諏	野	不明	計
1	2	1	1	0	4	19	42

④月別の電話相談、来所、連絡調整等の延べ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
11	18	13	29	17	16	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
42	12	31	27	18	12	246

⑤対応方法（延べ件数）

来所相談	電話相談	家庭訪問	電話訪問	ケース連絡	ケース引継ぎ	その他	合計
124	62	5	16	25	1	13	246

⑥相談内容（延べ件数）

1. 病気や健康、障がいについて	38	10. 家族との関係について	19
2. 住まいについて	14	11. 子育てについて	1

3. 収入・生活費について	28	12. 介護について	6
4. 家賃やローンの支払いについて	1	13. ひきこもり・不登校について	3
5. 税金や公共料金の支払い	0	14. DV・虐待について	0
6. 債務について	0	15. 食べるものがない	11
7. 仕事探し、就職について	7	16. ペット	0
8. 仕事上の不安やトラブル	0	17. 身寄りがない、身元保証等	11
9. 地域との関係について	57	18. その他	134
		合計	330

その他の内容：遠方の親族について、福祉サービスの利用について等

(2) 相談の検証・分析

相談対応の検証を行い、地域課題の把握に努めた。

○チームミーティングの開催

毎月第1火曜日10：30～定例開催とし、計11回開催した。

(3) 総合相談チーム（暮らしの相談ステーション）の発信

(4) 連携強化

各係に入った相談のうち、係単独では対応が困難なものについて、総合相談チームとも共有・検討した。

(5) 内部研修の企画・実施

・「相談を受ける前に知っておくべきこと」

日時：令和5年7月31日(月)15：00～17：00

会場：社協 地域福祉活動室にて

講師：丹野 眞紀子 氏（大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科 教授）

参加者：暮らしの相談ステーション担当者5名、社協27名、計32名

2 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者もしくは高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、資金の貸付と必要な相談支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお困りの方への緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の償還相談を行った。東社協受託事業。

(1) 貸付相談

(2) 償還相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉費	10	7	14	25	33	13	4	8	4	5	15	12	150
教育支援資金	48	39	65	25	38	39	38	43	53	49	39	62	538
緊急小口資金	7	25	7	10	19	24	8	12	9	7	1	1	130

総合支援資金・ 離職者支援資金	3	2	1	0	6	2	2	5	3	6	14	9	53
不動産担保型生活資金・ 要保護世帯向け不動産 担保型貸付資金	8	4	0	3	6	12	4	0	6	2	6	3	54

① 貸付・償還等相談件数（項目重複あり、来所・電話相談等、延べ件数）

貸付実績報告（辞退含まず） ※貸付決定 46 件

資金種類				貸付決定 件数	貸付決定金額
生活福祉資金	福祉資金 ※	福祉費	障害者用自動車の購入に必要な経費	1 件	2,447,000 円
			住居の移転等に必要な経費	1 件	352,000 円
			生活保護受給者の国民年金の任意加入により納める保険料の経費	0 件	0 円
			生活保護受給世帯の生活必需品等の購入に必要な費用	7 件	526,000 円
			技能習得に必要な経費	0 件	0 円
	緊急小口資金			7 件	586,000 円
	教育支援資金	教育支援費		18 件	20,190,000 円
		就学支度費		10 件	2,363,000 円
	総合支援資金	生活支援費	生活再建までの生活費用 (12ヶ月以内)	2 件	300,000 円
		住宅入居費	敷金・礼金等住宅の賃貸契約を結ぶ 為に必要な費用	0 件	0 円
		一時生活再建費	生活再建の為に一時的に必要な費用	0 件	0 円
	不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金		0 件	0 円
		要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0 件	0 円
	臨時特例つなぎ資金		住居のない離職者が公的給付・ 貸付を受けるまでの生活費	0 件	0 円

※福祉資金・福祉費は貸付実績のある資金種類のみを掲載。

② 償還相談及び救済制度等の申請手続き事務を行う。

貸付対象の世帯は様々な生活上の課題を抱えており、借受世帯の安定や自立促進のために、償還猶予や延滞利子免除の適用検討・手続きを行った。また、償還が見込めず適格要件を満たす世帯について償還免除の検討を行った。

償還猶予	延滞利子免除	償還免除
3 件	0 件	0 件

③ 東京都社会福祉協議会発行の書類等の発送事務及び催促を実施する。

償還促進のため、東京都社会福祉協議会からの発行帳票を送付する際などに電話・訪問を適宜行い、償還状況を確認しながら救済制度の適用を図った。

④市関係機関等と必要に応じて協議を行う。

○民生委員・児童委員協議会

合同及び地区定例会へ適宜参加して事業周知を進めるとともに、貸付世帯の情報共有を個別に行った。また、民生委員による生活福祉資金借受世帯への支援状況を確認するため、支援記録票の点検を行った。

日時	場所	点検者
令和5年5月19日(金)	社協・地域福祉活動室	地区会長5名

○自立相談課・ほっとシティ東村山

相談の調整をスムーズに図ることができるよう、市役所自立相談課、ほっとシティ東村山（自立相談支援機関）と適宜ケース連絡・情報交換を行った。

○その他

昨年度に引き続き、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給が円滑に進められるよう自治体に努力義務が課されていることから、連携支援に向けて関係各所と各制度の内容確認や情報共有を行った。

日程	相手先
令和5年7月28日(金)	地域福祉推進課、都市計画課、自立相談課、こども保健・給付課

⑤会議、研修

項目	出席者数	実施日	場所
令和5年度 生活福祉資金新任職員研修	1名	4月13日(木) 4月25日(火) 5月9日(火) 16日(火) 19日(金) 23日(火) 6月6日(火)	オンライン
新型コロナ感染症に係る緊急小口等特例貸付 事務説明会	1名	6月23日(金)	飯田橋セントラル プラザ 12階会議 室
生活福祉資金貸付事業説明会 「令和5年度実施計画と運用変更点等」	1名	6月29日(木)	オンライン
関連制度研修会「生活保護制度について」	1名	8月29日(火)	研究社英語センタ ービル地下2階 大会議室

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付の償還相談

特例貸付を借り受けた世帯の相談先は東京都社会福祉協議会が設置した「特例貸付事務センター」が基本となっているが、対面での手続き支援や継続相談支援が必要な世帯などについては、引き続き来所や電話による相談を受け付けた。

①コロナ特例貸付の償還相談を受け、償還手続き、償還免除手続きを支援する。

借受世帯の状況に応じて、償還方法の変更・償還免除申請・償還猶予申請、ほっとシティへの相談などを案内した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特例貸付借受世帯からの償還相談（来所・電話相談等、延べ件数）	20	29	43	28	40	57	24	25	40	28	27	30	391

②償還猶予の申請手続き事務を行う。

償還猶予を希望する相談者のうち、社会福祉協議会の意見書を添付して償還猶予申請を行うことが必要な場合に、相談と申請受付を行った。申請：26世帯／47件

（4）生活困窮世帯への支援（ぼんたマーケット）

物価高騰等の影響で生活にお困りの世帯を対象に、社会福祉協議会でお預かりした地域の皆さんからのご寄付等を用いて「ぼんたマーケット（無償提供マーケット）」を実施した。

お米の提供は非常に喜ばれた。今後は、市内社会福祉法人連絡会と協働で実施していく。

○6月30日（金）利用者；74世帯／お米；358kg

お米、食品、日用品をパッケージしたものをお渡しした。

・物品提供；地域のみなさま、環境資源循環部、生活協同組合パルシステム東京 他

3 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

母子父子家庭高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学、資格取得を目指すひとり親家庭の親を対象とし、入学準備金・就職準備金を貸し付ける。地区社協は申込書・借用書の收受、送付業務を行う。東社協受託事業。令和5年度は、相談及び申請はなかった。

相談件数	入学準備金	就職準備金
0件	0件	0件

4 応急小口資金貸付事業

低所得世帯が不測の事態により、緊急かつ一時的に生活資金が必要になった際に貸付を行った。また、ほっとシティ東村山による自立相談支援利用者に関しては柔軟に対応した。未償還者に対しては個別に連絡を試み、反応のない世帯には督促状を発行した。社協独自事業。

(1) 応急小口資金貸付

①貸付・償還業務

○貸付・償還件数及び金額

(件数及び金額は延べの数字)

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
84 件	886,415 円	105 件	918,522 円

※前年度以前の貸出金の償還も含む。

○相談経路

生活福祉課	22 件
自立相談課	25 件
ほっとシティ	13 件
インターネット	2 件
地域包括支援センター	0 件
以前貸付利用	18 件
その他	4 件
合計	84 件

○世帯状況

生活保護申請中	27 件
生活保護受給中	32 件
就労中	19 件
老齢年金受給中	0 件
無職	6 件
その他	0 件
合計	84 件

②運

営委

員会

運営委員：5名（社協理事）

日程	場所	内容
令和5年8月22日（火）	社協・地域福祉活動室	令和4年度事業報告、償還免除について、意見・情報交換等

5 中部地域包括支援センター（基幹型）

(1) 生活支援体制整備事業の支援

項目	実績
認知症の方を地域で見守り支援するための体制づくりの支援	認知症の方を地域で見守り・支援する体制づくりのため、市・基幹型・地域型・生活支援コーディネーターと会議を重ね、方針を検討した。 ・事前打合せ 2回 ・チームオレンジプロジェクト会議 5回
生活支援コーディネーターの活動支援	・市所管・第1層生活支援コーディネーターとの定例協議 12回 ・生活支援CO会議 12回（うち、研修4回） ・第一層協議体関係 5回 ・各地域型包括支援センターと社会福祉協議会まちづくり支援係との連携会議に参加（東部10回、西部10回、南部12回、北部10回、中部10回） ・介護予防大作戦関係 10回 ・中部圏域マッチングイベント開催支援 協議10回 7月29日実施 ・北部圏域マッチングイベント開催支援 協議10回 2月23日実施 ・東部圏域マッチングイベント開催支援 協議 2回

(2) 介護予防・生活支援体制整備事業の支援

項目	実績
自立支援型地域ケア会議の運営支援	・自立支援型地域ケア会議（東、西、南、北、中）7回参加 ・令和5年度自立支援型地域ケア会議から得られた課題についての協議担当者打合せ 3回

	研修「その人らしい生活を目指すための自立支援型地域ケア会議の助言者の視点」 9月25日
適切な介護予防ケアマネジメントの実施支援	・地域型地域包括支援センターの相談員や予防プランナーの、適切な介護予防ケアマネジメントの実施、平準化を図るため、研修会を実施した。 研修「介護予防ケアマネジメントオンデマンド研修」

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

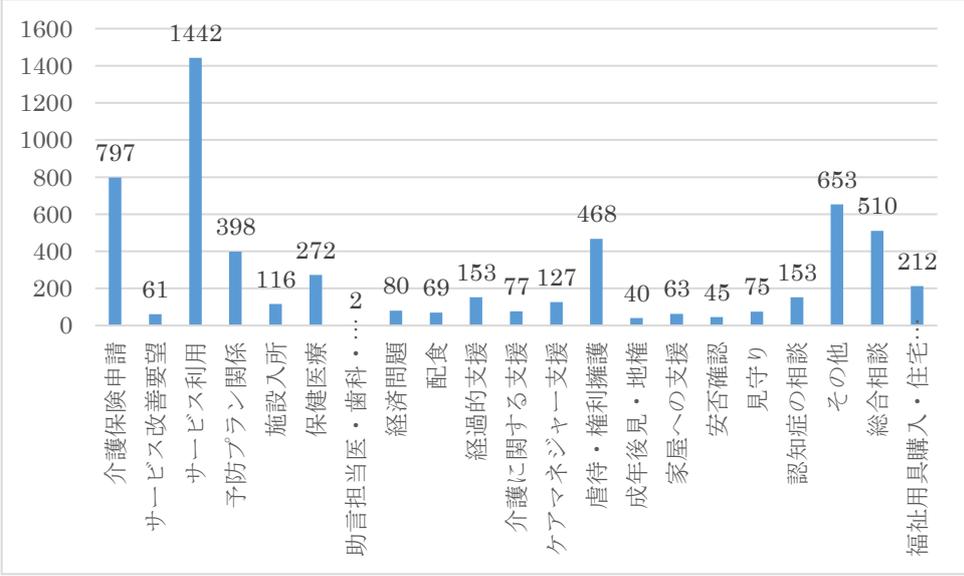
項目	実績
主任介護支援専門員会議の支援	○居宅介護支援事業者連絡会 主任介護支援専門員部会の開催 ケアプラン点検担当・研修企画担当・制度業務担当の運営支援（オンライン総会、打ち合わせなど 18回） ○ケアプラン点検実施の支援 市と協働し、包括・居宅の主任介護支援専門員がケアプラン点検をできるよう支援を行った 1回目 6月20日 2回目 11月22日 事前連絡会 5月23日・10月17日／ 事後連絡会 2月20日
介護保険事業者連絡会の支援	○居宅介護支援事業者連絡会（会員事業所45カ所） 総会 ZOOM開催：4月14日 役員会 12回 研修会 4回 ○訪問介護事業者連絡会（会員事業所27カ所） ・総会（書面開催）：4月1日 ・役員会 6回 ・サービス提供責任者部会 6回 ・研修会 2回 ○通所サービス事業者連絡会（会員事業所43カ所） 総会 書面開催 役員会 4回 研修会 1回
介護保険事業者連絡会同士の連携支援	新型コロナウイルス感染症が5類になったこともあり、開催を見合わせていた「東村山市介護サービス事業者等ネットワーク（通称 Kネット）」を再開し、データ連携・BCPについて話し合った。その結果、市主催で合同発災訓練を開催した。 ・会議 4回 ・合同発災訓練（市主催） 7月24日
在宅医療・介護連携の体制構築支援	○在宅療養支援窓口会議 11回 多職種連携研修会 3回（7月27日）（10月26日）（1月25日） ○市民普及啓発講座 3回（11月18日）（2月10日）（3月5日） ○研修会への参画 2回 ・糖尿病医療介護連携の勉強会 30名参加（8月24日 オンライン開催） ・令和5年度カナミックネットワークミーティング 29名参加（9月28日） ○会議への参加 ・居宅介護事業者連絡会 主任ケアマネジャー部会 研修部会（11月22日）
認知症のある方に対する支援についての相談	○相談件数 実人数 5名 延人数 5名 ○認知症施策会議 6回 ○会議への参加 ・初期集中支援部会

(4) 地域型地域包括支援センターの統括

項目	実績
各地域型地域包括支援センターの統括	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度介護保険改正に向けた事業の検討 ・セルフネグレクトの方への対応方法についての検討
保険者・地域型地域包括支援センターとの会議体の企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・定例協議 12回 ・実務リーダー会議 12回 ・虐待対応・関係機関連携強化会議 会議 10回 5包括合同地域ケア会議「身寄りのない高齢者への対応」(第1回多職種連携研修会：7月27日) ・地域包括ケア計画推進協議会への参加 医療介護連携推進委員会への参加 ・市主催地域ケア会議への参加 2回

6 中部地域包括支援センター（地域型；本町・久米川町・恩多町担当）

(1) 総合相談支援

項目	実績																					
総合相談支援	① 新規相談件数 (件)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>独居</th> <th>高齢世帯</th> <th>同居</th> <th>入院</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>196</td> <td>222</td> <td>161</td> <td>85</td> <td>53</td> <td>717</td> </tr> <tr> <td>(%)</td> <td>27.3</td> <td>31.0</td> <td>22.4</td> <td>11.9</td> <td>7.4</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>		独居	高齢世帯	同居	入院	その他	合計	件数	196	222	161	85	53	717	(%)	27.3	31.0	22.4	11.9	7.4	100.0
		独居	高齢世帯	同居	入院	その他	合計															
	件数	196	222	161	85	53	717															
	(%)	27.3	31.0	22.4	11.9	7.4	100.0															
	② 相談件数 (件)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>来所</th> <th>メール・ファックス</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>5478</td> <td>2314</td> <td>300</td> <td>163</td> <td>70</td> <td>8325</td> </tr> <tr> <td>(%)</td> <td>65.8</td> <td>27.8</td> <td>3.6</td> <td>2.0</td> <td>0.8</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>		電話	訪問	来所	メール・ファックス	その他	合計	件数	5478	2314	300	163	70	8325	(%)	65.8	27.8	3.6	2.0	0.8	100.0
		電話	訪問	来所	メール・ファックス	その他	合計															
	件数	5478	2314	300	163	70	8325															
	(%)	65.8	27.8	3.6	2.0	0.8	100.0															
③ 相談内容																						
<p>昨年度と同様、介護保険利用および認定申請に関する相談が多い。</p> 																						

担当圏域の民生委員との連携	地域住民から受けた相談や、民生委員自身が気付いた地域課題について随時連絡を頂き、必要に応じて対象者への訪問・見守り等を行った。地域ケア会議を行い、東村山市内社会福祉法人連絡会が実施している事業の周知と地域の高齢者に関する情報交換を行った。
民生委員不在地区訪問の実施	民生委員不在地区の対象世帯に緊急連絡先確認書類及び啓発チラシを投函した。
包括支援センターの周知	「もしもの話を大切な人と。人生会議」をテーマに広報誌を発行し、配布した。

(2) 介護予防ケアマネジメント事業

項目	実績																																																														
介護予防ケアマネジメント	<p>担当圏域内で、介護保険サービスの利用を希望する要支援認定者及び事業対象者に対して、介護予防ケアマネジメントを実施した。また、利用者の同意が得られ事業所も受入が可能なケースについては、居宅介護支援事業所へ委託した。委託は全体の60.7%であり、年々減少している。</p> <p>介護予防ケアマネジメント件数 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>667</td> <td>669</td> <td>675</td> <td>679</td> <td>696</td> <td>680</td> </tr> <tr> <td>うち委託</td> <td>411</td> <td>418</td> <td>428</td> <td>428</td> <td>436</td> <td>423</td> </tr> <tr> <td>うち新規</td> <td>27</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>13</td> </tr> <tr> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>682</td> <td>685</td> <td>691</td> <td>691</td> <td>688</td> <td>685</td> <td>8188</td> </tr> <tr> <td>423</td> <td>416</td> <td>414</td> <td>406</td> <td>389</td> <td>382</td> <td>4974</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>11</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>233</td> </tr> </tbody> </table>							月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	件数	667	669	675	679	696	680	うち委託	411	418	428	428	436	423	うち新規	27	21	19	21	26	13	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	682	685	691	691	688	685	8188	423	416	414	406	389	382	4974	14	18	19	11	23	21	233
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																									
件数	667	669	675	679	696	680																																																									
うち委託	411	418	428	428	436	423																																																									
うち新規	27	21	19	21	26	13																																																									
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																									
682	685	691	691	688	685	8188																																																									
423	416	414	406	389	382	4974																																																									
14	18	19	11	23	21	233																																																									

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

項目	実績															
担当圏域の介護支援専門員への支援	<p>担当圏域の介護支援専門員が利用者に寄り添い、その人らしい日常生活を営むことを支援できるように介護支援専門員に対して支援を行った。</p> <p>① ケアプラン点検 ケアプラン点検全体打ち合わせ 5回 ケアプラン点検 6月</p> <p>② 介護支援専門員への支援 地域の介護支援専門員からの相談に応じ、延べ127件の個別相談を行った。</p>															
地域の連携体制の構築	<p>担当地域の医療・介護、その他の関係者が協働できるような地域の関係機関の連携体制の構築に努め、地域ケア会議を開催した。自立支援型地域ケア会議で抽出された課題解決のために体操サロンの立ち上げを行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月29日</td> <td>自立支援型地域ケア会議1</td> </tr> <tr> <td>7月27日</td> <td>多職種連携地域ケア会議(看取りについて)</td> </tr> <tr> <td>8月22日</td> <td>担当地域部会(圏域の民生委員と地域の課題や高齢者に関する情報共有)</td> </tr> <tr> <td>12月11日</td> <td>自立支援型地域ケア会議2</td> </tr> <tr> <td>12月14日</td> <td>「いい人生だった」で旅立つ準備</td> </tr> <tr> <td>2月19日</td> <td>本町座談会～ご近所の気になる方について話そう～</td> </tr> </tbody> </table>		月 日	テーマ	6月29日	自立支援型地域ケア会議1	7月27日	多職種連携地域ケア会議(看取りについて)	8月22日	担当地域部会(圏域の民生委員と地域の課題や高齢者に関する情報共有)	12月11日	自立支援型地域ケア会議2	12月14日	「いい人生だった」で旅立つ準備	2月19日	本町座談会～ご近所の気になる方について話そう～
月 日	テーマ															
6月29日	自立支援型地域ケア会議1															
7月27日	多職種連携地域ケア会議(看取りについて)															
8月22日	担当地域部会(圏域の民生委員と地域の課題や高齢者に関する情報共有)															
12月11日	自立支援型地域ケア会議2															
12月14日	「いい人生だった」で旅立つ準備															
2月19日	本町座談会～ご近所の気になる方について話そう～															

(4) 権利擁護事業

項目	実績
高齢者虐待への取り組み	①高齢者虐待の早期発見解決に向けて、東村山市と連携して対応した虐待対応件数（延べ）468件
	②地域住民・関係機関への啓発及び協力体制づくりを行った虐待防止、関係機関連携強化会議への出席 10回
	③ 職場内研修を開催（サービス従業者向け虐待防止研修）した社協 高齢者虐待防止研修 8月4日(金) 16:00～17:00

(5) 在宅療養・介護連携推進事業

項目	実績				
在宅医療・介護連携への取り組み	① 在宅療養支援窓口の利用 助言担当医への相談、往診依頼、地域ケア会議への参加等 10件 在宅療養支援窓口会議への出席 11回				
	②在宅療養支援窓口通信『どんとこい!』発行 目的：地域型包括支援センターの機能である在宅療養支援窓口の市民への普及啓発のため、在宅療養で起こりがちな困りごとや在宅療養を支える専門職の紹介を行った。				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>号数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第5号 8月発行</td> <td>「フレイル予防の運動」実践！運動から延ばす健康寿命</td> </tr> </tbody> </table>	号数	内容	第5号 8月発行	「フレイル予防の運動」実践！運動から延ばす健康寿命
号数	内容				
第5号 8月発行	「フレイル予防の運動」実践！運動から延ばす健康寿命				

(6) 地域ネットワーク構築

項目	実績	
認知症への対応	○認知症施策会議への出席 11回	
	○認知症サポーター養成に関わる取り組み	
	日程（種別）	対象／人数
	10月24日（認サポ）	一般市民／15名
	11月28日（ステップアップ）	認サポ受講生／12名
	12月7日（企業向け認サポ）	イトーヨーカ堂職員／11名
	3月7日（小学生認サポ）	久米川東小学校4年生／76名
	3月8日（認サポ交流会）	ステップアップ受講生／6名
	※10月24日、11月28日の各講座受講生の内、希望者には認知症に関する講座やイベントの案内を計3回送付した。	
協議体の開催	○分譲マンションの課題抽出と交流のため、マンションサミットを開催した。6月17日 ○引き続きマンションの課題抽出及び解決の為地域の方との打ち合わせを行った。2回 ○高齢者の生活に関するニーズ調査を行った自治体に、結果の報告を行った。4月9日 ○ラポール会で協議の上、災害時に備えたアンケート調査を実施した。2月5日～13日 ○協議体「ラポール会」の開催を支援した。6回 ○協議体「介護サロンほんちようカフェ」連絡会議の開催支援 4回 ○協議体「介護サロンほんちようカフェ」による「ケアマネジャーと楽しむむら	

	<p>の秋まつり」開催支援 9月18日</p> <p>○本町4丁目自治会会長会に出席 3回</p> <p>○本町元西自治会（第5集会室運営委員会）に出席 2回</p>
見守りネットワークの支援	<p>○高齢者見守りネットワーク「本町だいじょうぶだぁネット」の運営を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の開催支援。7回 ・報告・研修会「知っておきたい杖・歩行器など」の実施。6月10日 ・見守り活動助成、申請手続きの支援 ・中部包括圏域マッチングイベント出展支援。7月29日 ・護美プロジェクト開催 2回
介護予防活動連携支援	<p>○まちづくり支援係と共に圏域の「介護予防大作戦」の会議及び当日に参加し支援した。8回</p> <p>○地域活動団体の周知と担い手や参加者を増やすことを目的に「中部圏域地域活動マッチングイベント」を実施した。また、マッチングイベント開催に当たり、実行委員会の立ち上げ、運営を行った。実行委員会4回、参加団体説明会2回、イベント当日7月29日。</p> <p>○地域のサロンに地域包括支援センターのPR・高齢者福祉の理解等を図るため、関係機関等からの依頼に応じて広報啓発活動やミニ講座を実施すると共に、コロナ禍での活動再開の相談を含め、活動支援の相談を実施した。9回</p>
まちづくり支援係との連携	<p>まちづくり支援係との連携会議を定例開催（12回）し、圏域の情報交換や地域課題について、協議体の持ち方などについて検討を行った。</p>

（7）その他の業務

諸会議等への参加	<p>中部エリア内の介護事業所が行う運営推進会議に出席した。</p>
実習受入	<p>社協・社会福祉士実習の受け入れを行った。</p> <p>国立看護大学より看護実習生の受け入れを行った。</p> <p>杏林大学より看護実習生の受け入れを行った。</p> <p>大妻女子大学より社会福祉士実習の受け入れを行った。</p>

7 東村山市基幹相談支援センター

基幹相談支援センターとして、特定相談支援事業所等関係機関からの相談を受け、カンファレンスの設定・参加、ケース活動の支援等の他、東村山市障害者自立支援協議会の事務局として各種会議の運営にあたった。

また、障害者相談支援事業として適切な支援につながっていない障害者への情報提供など支援を行った。

(1) 基幹相談支援センター（発展・強化計画関連事業）

①一般的な相談支援（障害者相談支援事業）

相談支援を利用している障害者等の人数

	身体	重身	知的	精神	発達	高次脳	その他	実人員
障害者	20	0	66	80	4	1	21	192
障害児	1	0	0	1	0	0	0	2
計	21	0	66	81	4	1	21	194

支援方法

	訪問	来所	同行	電話等	個別支援 会議	関係機関	その他	計
件数	187	233	102	1754	68	404	65	2813

支援内容

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援
件数	328	96	683	550	2	277	342	573	131
	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計					
件数	14	106	563	3665					

②指定特定相談支援事業所等の支援

指定特定相談支援事業所が担当しているケースカンファレンスに参加・助言・ケース支援等を行った。

- ・支援困難ケースの支援（カンファレンス参加等）

計画相談からの依頼：延べ 17件

ケアマネージャーからの依頼：延べ 1件

- ・研修開催

	日時	内容	参加者
1	9月21日(木) 14:00～17:00	相談援助職の記録の書き方 講師：八木 亜紀子氏 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター特任准教授)	25名
2	R6.3月12日 (火) 13:00～15:00	親亡き後の生活について、“今”できることを考える 講師：綿 祐二氏 (日本福祉大学福祉経営学部教授、 社会福祉法人 睦月会理事長)	44名 (含家族17名)
3	R6.3月29日 (金) 14:00～16:00	利用者の本音を引き出す関係づくり 講師：丹野 眞紀子氏 (大妻女子大学 人間関係学部人間福祉学科 教授)	14名

③地域移行推進のための体制整備事業

④障害者虐待の防止、早期発見のための事業

通報にもとづき、市とともに事業所等へ訪問調査を行った。

延べ 19件

⑤成年後見制度利用支援事業

⑥東村山市障害者自立支援協議会の運営

・定例会の開催

回	月 日	内 容
1	7月20日(木) 15:00～16:30	新任委員紹介、活動予定、専門部会報告、研修会の実施について
2	11月22日(水) 14:00～15:30	研修会の実施について、専門部会報告、障害福祉計画に向けた意見聴取
3	3月27日(水) 14:00～15:30	研修会報告、専門部会報告、次年度計画、基幹相談実績報告

・相談支援部会の開催（毎月第3木曜10:00～12:00）

回	月 日	内 容
1	4月20日	・年間予定の検討
2	5月18日	・野中式事例検討①
3	6月15日	・相談支援ハンドブック読み合わせ
4	7月20日	・野中式事例検討②
5	8月17日	・部会間交流会
6	9月21日	・児童分野について
7	10月19日	・野中式事例検討③
8	11月16日	・ケアマネとの合同研修「介護保険へのスムーズな移行に向けて」
9	12月21日	・野中式事例検討④
10	1月18日	・地域課題の話し合い
11	2月16日	・地域課題の話し合い②
12	3月21日	・振り返り・次年度計画を検討

・就労支援部会の開催（隔月最終月曜日、15:00～）

回	月 日	内 容
1	5月29日(月)	・令和5年度の予定
2	7月31日(月)	・動画の活用に関するアンケートの実施、他地域の就労支援部会の取り組みについて

	8月17日(木)	・部会間交流会
3	10月2日(月)	・動画の活用に関するアンケート結果の報告、地域のB型職員の交流と支援向上について意見交換
4	11月27日(月)	・地域のB型職員の交流研修について、事業所紹介動画の活用について
5	1月29日(月)	・地域のB型職員の交流研修について
6	3月19日(月)	・動画視聴、今年度の振り返り、来年度の予定について

・地域生活支援部会の開催

回	月 日	内 容
1	5月23日(火) 14:00~15:30	・年間予定計画の作成
2	7月14日 14:00~15:30	・地域生活支援拠点について
	8月17日(木)	・部会間交流会
3	9月20日(水) 14:00~15:30	・困難事例についての情報共有、障害福祉の就職相談会について
	10月28日(土) 29日(日)	・日本社会事業大学「社大祭」 法人出展、車椅子・白杖・ボッチャ体験
	11月25日(土)	・障害福祉の就職相談会 出展法人12法人
4	11月29日(水)	・事例検討
5	1月26日(金)	・就職相談会振り返り、事例検討
6	3月8日(金)	・今年度振り返り・来年度取り組み

・その他

運営会議の開催

部会間交流会：8月17日(木) 地域のネットワークの共有

⑦地域生活支援拠点のコーディネート業務

⑧地域の関係機関等への支援

東京都相談支援従事者初任者研修 受講者スーパーバイズ6件

東京都相談支援従事者現任研修 受講者スーパーバイズ 3件

⑨ヘルプカードの周知・配布活動

(2) 一般相談支援事業

地域相談支援契約者数

・地域移行支援：0件 ・地域定着支援：0件

(3) 障害者の余暇・交流活動の支援

①日曜くらぶ

主に知的障害や身体障害のある障害者を対象に、余暇活動支援を目的として実施。

登録者：19名

日時	主な内容	場所	参加者	職員他
7月23日 10:20~12:00	ボウリング	久米川ボウル	9名	4名

2月18日 10:00~12:00	ボウリング	久米川ボウル	8名	4名
----------------------	-------	--------	----	----

②「おしゃべり会」(毎月第2月曜 10:00~12:00/るーと活動室)

身体障害や難病を抱える方を対象に、日常生活課題等の意見や情報交換、交流の場を提供。

- ・実施日(1回); 4/10
- ・参加者; 1名

(4) 関係機関とのネットワーク活動

①居宅介護サービス事業者交流会(隔月第三金曜日18:30~)

月 日	内容	担当事業所
4月21日	ハラスメントについて	るーと
6月16日	精神障害の方の対応について	えがお・よふき
8月18日	利用者対応コーディネートについて	サンケア・ギフテッド
10月13日	研修~救命、緊急対応~	SESSE
12月15日	計画相談との交流会	サンケアネット
2月16日	研修~援助スキル~	ひだまり・ギフテッド
3月16日	年度まとめ、来年度予定	サンケアネット

②障害年金相談会の実施(毎月第一月曜13:30~、1回50分×3コマ)

社会保険労務士による無料相談

4/3、5/8、6/5、6/19、7/3、8/7、9/4、11/6、12/4、1/15、2/5、3/4 全12回開催

計27名の相談を受けた

③各種会議への参加

障害福祉計画推進部会、東村山市自殺対策推進協議会、成年後見制度初期窓口ネットワーク会議、精神保健福祉ケア検討会、精神障害者地域移行体制整備支援事業圏域別会議

(5) 情報提供・広報・啓発活動

- ・なし

8 福祉サービス総合支援事業(地域福祉権利擁護事業含む)

市内に在住する要援護者が福祉サービスを利用して、安心して地域で暮らしていただけるように、福祉サービスに関する利用相談、成年後見制度の利用相談、福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力が不十分な方々の権利擁護相談等の支援を総合的・一体的に提供する窓口を設置し、地域福祉権利擁護事業と一体的に運営した。

(1) 利用者サポート

①福祉サービスの利用に際しての苦情対応(介護保険制度を除く): 2件

②判断能力の不十分な方々の権利擁護相談(新規)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5	5	2	4	3	2	4	1	5	2	3	3	39

③成年後見制度の利用相談 ⇒成年後見制度推進事業相談実績を参照

④その他福祉サービス利用に関する専門的な相談 2件

(2) 福祉サービス利用援助事業

①地域福祉権利擁護事業

認知症の高齢者・知的障害者・精神障害者等の判断能力が不十分な方々に対し、地域で自立した生活を維持できるよう支援した（福祉サービス利用援助サービス、日常的金銭管理サービス、書類等預かりサービス）。

○契約者数（令和6年3月末現在）

※（ ）内は前年度数値

種別	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	不明 その他	合 計
契約者	34 (38)	22 (24)	31 (27)	6 (6)	93 (95)
うち生活保護 受給者	16	8	18	1	43

○新規契約者数

種別	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	不明 その他	合 計
契約者	4	1	5	2	12

○終了・解約者数

理由	死亡	施設入所 長期入院	判断能力低下 (内、後見人等へ引継)	本人自立	その他	合 計
解約者	6	1	6 (6)	0	1	14

※その他内訳…他地区転居 (1)

○相談支援件数（未契約支援も含む）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
問合せ (制度・事業について)	5	6	6	5	4	10	4	6	4	4	9	2	65
初回利用相談	4	5	8	0	7	2	1	0	2	2	2	3	36
継続相談支援	428	408	404	389	374	373	365	345	334	320	340	349	4,429
合計	437	419	418	394	385	385	370	351	340	326	351	354	4,530

②対象拡大事業

地域福祉権利擁護事業の対象を、判断能力を有する要支援・要介護高齢者並びに身体障害者等にも拡大し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類預かりなどの援助を行い、地域で自立した生活が送れるよう支援した。

○契約者数（令和6年3月末現在）

※（ ）内は前年度数値

認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	身体 障害者	不明 その他	合 計
------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----

1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

○相談支援件数（未契約支援も含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問合せ (制度・事業について)	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
初回利用相談	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
継続相談支援	2	1	10	2	4	1	1	1	5	2	2	3	34
合計	3	1	13	2	4	2	2	1	5	2	2	3	40

(3) 苦情対応・専門相談の実施

弁護士による専門相談を実施。利用者支援の各相談窓口から引き継いだ苦情及び権利擁護相談に関して専門的見地からの助言等を行っている。

【相談日時】毎月第4金曜日（14時～16時 30分×4コマ）

【場所】社会福祉協議会内相談室

【専門相談員】弁護士1名（多摩パブリック法律事務所より派遣）

○相談件数

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	1	2	0	1	0	0	0	0	1	1	2	1	9
知的障害者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
精神障害者	2	0	1	1	0	2	2	0	0	2	0	1	11
身体障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
不明・その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	4	3	1	2	0	2	2	0	1	3	3	3	24

(4) 会議・研修等

①専門員・業務担当者研修

日付	研修・会議名	主催	参加者
7/14（金）	従事者向け障がい者虐待防止研修	東村山市社会福祉協議会	3名
7/20（木）	令和5年度 地域福祉権利擁護事業 専門員研修「年金制度」	東京都社会福祉協議会	1名

7/20 (木)	令和5年度 精神保健福祉研修前期 (多5) 障害者・高齢者虐待防止研修 (オンライン)	東京都立多摩総合 精神保健福祉センター	1名
7/31 (月)	令和5年度市内法人向け 「相談を受けるために知っておくべきこと」研修会	東村山市社会福祉協議会	3名
8/4 (金)	従事者向け高齢者虐待防止研修	東村山市社会福祉協議会	3名
10/13 (金)	令和5年度 地域福祉権利擁護事業 専門員研修 「障害のある方の地域生活を支えるために」	東京都社会福祉協議会	1名
12/18 (月)	令和5年度 北多摩北部ブロック社協における事例検討会	小平市社会福祉協議会 東京都社会福祉協議会	3名
2/1 (木)	令和5年度第2回 区市町村苦情対応機関 専門研修 苦情相談対応力向上に向けて ～相談対応の基本と実際を学ぶ～	福祉サービス 運営適正化委員会	1名
3/13 (水)	令和5年度第3回 成年後見制度推進機関フォローアップ研修 「身元保証等高齢者等サポート事業」 (オンライン)	東京都社会福祉協議会	1名

②生活支援員研修

日付	研修・会議名	主催	参加者
5/9 (火)	令和5年度第1回 地域福祉権利擁護事業 生活支援員業務連絡会 (オンライン+会場)	東村山市社会福祉協議会	23名
3/12 (火)	令和5年度第2回 地域福祉権利擁護事業 生活支援員業務連絡会	東村山市社会福祉協議会	16名
3/29 (金)	令和5年度 地域福祉権利擁護事業 現任生活支援員研修 「認知症高齢者の理解 ～コミュニケーションに必要な視点・方法～」 (動画視聴)	東京都社会福祉協議会	12名

③会議

日付	研修・会議名	主催	参加者
6/9 (金)	令和5年度第1回 北多摩北部ブロック権利擁護業務担当者会議	小平市社会福祉協議会	1名
6/29 (木)	令和5年度第1回 地域福祉権利擁護事業 業務連絡会	東京都社会福祉協議会	1名
8/28 (月)	令和5年度第2回 北多摩北部ブロック権利擁護業務担当者会議	小平市社会福祉協議会	2名
8/30 (水)	令和5年度 第1回 アドバイザースタッフ会議 (オンライン)	東京都社会福祉協議会	1名
9/19 (火)	地域福祉権利擁護事業 情報交換会 (オンライン)	東京都社会福祉協議会	5名
10/23 (月)	令和5年度第3回 北多摩北部ブロック権利擁護業務担当者会議	小平市社会福祉協議会	2名

11/27 (月)	令和5年度 地域福祉権利擁護事業 センター長会議	東京都社会福祉協議会	1名
2/2 (金)	令和5年第2回 地域福祉権利擁護事業 業務連絡会	東京都社会福祉協議会	1名
2/13 (火)	令和5年度第4回 北多摩北部ブロック権利擁護業務担当者会議	小平市社会福祉協議会	2名
3/6 (水)	キャッシュカード取扱い要件に関する説明及び 情報交換会 (オンライン)	東京都社会福祉協議会	2名

④広報・周知等

日時	内容	対象者
6/20(火)	初期相談窓口ネットワーク会議 (オンライン) 「成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業等 関連諸制度について」	行政所管課職員・各地域包括支援 センター等
10/18 (水)	出前講座 成年後見制度・地域福祉権利擁護事業について	山鳩会合同父母会
12/11 (月)	出前講座 成年後見制度、地域福祉権利擁護事業について	美住町福祉協力員会
2/1 (木)	初期相談窓口ネットワーク会議 (オンライン) 「成年後見制度の概況」	行政所管課職員・各地域包括支援 センター等

9 成年後見制度推進事業

成年後見制度推進機関として制度利用促進のため広報周知、相談支援、後見人支援等を行った。相談件数が昨年度に比べ新規・継続相談が急増した。相談内容は金銭管理や相続、債務、任意後見、キーパーソン不在等多岐に渡っている。

また今年度は、幹事市として7市合同フォローアップ講習を開催。市民後見人養成講習事業は2年目のカリキュラムを実施し、新たに2名を候補者として登録した。また中核機関設置に向け、市・所管課と協議を行った。昨年度に引き続き一部の会議や講座についてはオンラインで継続実施した。

(1) 成年後見人等の支援

①成年後見制度の利用相談・問合せ

○問合せ・新規相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	20	18	23	26	16	17	19	23	17	29	23	25	256
知的障害者	5	3	1	1	3	3	4	4	5	5	2	9	45
精神障害者	2	3	5	3	2	5	6	5	5	2	2	3	43
その他/不明	1	4	3	1	1	1	1	2	0	2	3	0	19
合計	28	28	32	31	22	26	30	34	27	38	30	37	363

○問合せ・新規相談件数の内訳（複数回答）

項目	件数	項目	件数
成年後見制度利用・手続き等	317	遺言作成	17
任意後見制度利用・手続き等	42	親亡き後	10
専門職の紹介等	22	相続手続き	41
後見人等就任後の業務	18	債務問題	17
監督人との問題	0	消費者被害	2
後見人等の辞任について	4	金銭搾取、経済的虐待	6
日常的金銭管理	94	親族間紛争	11
財産（不動産含む）の管理	23	入院費、施設利用料等の支払い	47
預貯金の取引、解約	8	将来・死後	29
福祉サービス利用、入所等契約	15	不明／その他	1
合 計			724

○継続相談支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	100	109	123	91	179	147	153	153	162	131	164	164	1,676
知的障害者	15	14	28	5	5	5	7	6	7	5	15	8	120
精神障害者	15	22	60	23	22	27	43	49	27	23	35	36	382
その他／不明	2	1	2	2	6	10	6	5	7	1	5	2	49
合計	132	146	213	121	212	189	209	213	203	160	219	210	2,227

②成年後見人等支援のための実務研修、連絡会等

○関係者向け講座 2件

	日 時	講座名	講 師	参加者
1	7/14（金） 14:00～16:30	成年後見制度～第1回 法定後見 について～ （オンライン）	ばあとなあ東京 岡野範子氏	41名
2	10/6（金） 14:00～16:30	成年後見制度～第2回 任意後 見、身元保証などについて～ （オンライン）	同上	36名

○市民向け講座 2件

	日 時	講座名	講 師	参加者
1	6/17（土） 10:00～12:00	知って役立つ！成年後見制度	リーガルサポート東京 大坂谷扶美枝氏	29名
2	11/29（水） 14:00～16:00	同上	同上	27名

○親族後見人向け個別相談会 1件

	日 時	対象者	講 師	参加者
1	9/27（水） 13:30～16:00	制度の利用を検討しているかた、 親族後見人として活動しているか たやそのご家族、支援している福 祉関係者のかた	リーガルサポート東京 真坂武氏	2名

○出前講座 5件

	日 時	内 容	依頼者
1	9/11 (月) 13:30~15:00	成年後見制度について	東村山市精神保健福祉ケア検討会
2	10/18 (水) 10:00~11:30	成年後見制度、 地域福祉権利擁護事業について	山鳩会合同父母会
3	12/11 (月) 13:30~14:30	成年後見制度、 地域福祉権利擁護事業について	美住町福祉協力員会
4	1/10 (水) 9:30~10:30	成年後見制度の活用について	東村山市役所生活福祉課
5	3/18 (月) 16:00~17:00	成年後見制度について	さやま園

③その他の取組み

○市長申立て数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
知的障害者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神障害者	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	5
計	1	3	1	0	1	0	2	0	0	0	0	2	10

○緊急的な事務管理

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
終了	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
管理中	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

○第三者後見人等候補者紹介 (取下げ含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
弁護士	0	0	1	0	1	0	2	1	0	1	2	1	9
司法書士	2	3	1	4	2	3	3	4	3	3	5	2	35
社会福祉士	2	0	0	1	0	1	1	2	3	0	0	0	10
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
計	4	3	2	5	4	4	6	7	6	4	7	3	55

○その他専門職紹介 (内訳；申立書類作成 15、任意後見書類作成 1、その他 1)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
弁護士	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
司法書士	0	2	0	1	0	2	2	0	3	3	2	2	17
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	3	0	1	0	2	2	1	3	3	2	2	19

○地域福祉権利擁護事業から成年後見制度への移行ケース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
後見	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
保佐	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	4
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	0	0	0	1	0	0	3	0	1	1	0	0	6

(2) 地域ネットワークの活用

①初期相談窓口ネットワーク会議（主催） 2件

	日時	内容	参加者
1	6/20（火） 10:00～11:30	①成年後見制度および関連諸制度、②成年後見制度推進機関と初期相談窓口の連携、③会議体、第三者後見人、④情報交換、その他 (オンライン)	18名
2	2/1（木） 10:00～11:30	①成年後見制度の概況、②質疑応答、③情報交換 (オンライン)	12名

②ケース検討会議（主催） 5件

	日時	件数(内容)	参加者
1	4/26（水）9:30～10:30	2件（市長申立ての検討）	計9名
2	5/24（水）9:30～11:30	4件（市長申立ての検討）	計11名
3	7/19（水）9:30～10:00	1件（市長申立ての検討）	計8名
4	9/12（火）9:30～11:00	3件（市長申立ての検討）	計9名
5	12/20(水)9:30～11:00	3件（市長申立ての検討）	計10名

③専門職団体との業務連絡会（主催） 1件

	日時	内容	参加者
1	1/22（月） 15:00～16:00	令和5年度 権利擁護センターばあとなあ東京と東村山市成年後見制度推進機関 情報交換会 (オンライン)	5名

④その他 10件

	日時	内容	出席者
1	5/26（金） 14:00～16:10	令和5年度 第1回利用者支援区市町村連絡会 (オンライン)	2名
2	10/19（木） 14:00～15:30	逸見病院地域連携連絡協議会	1名
3	11/13（月） 9:50～15:40	成年後見制度利用促進体制整備研修「都道府県担当職員・アドバイザー向け研修」権利擁護支援担当対象 (オンライン)	2名

4	11/14 (火) 15:00~17:00	高齢者障害者に関する研修会「高齢者支援に関する自治体との連携～弁護士が地域で活躍するために～」 (オンライン)	1名
5	11/20 (月) 9:50~15:35	成年後見制度利用促進体制整備研修「都道府県担当職員・アドバイザー向け研修」意思決定支援研修担当対象 (オンライン)	1名
6	11/20 (月) 13:00~16:30	令和5年度東京都成年後見地域連携ネットワーク会議及び東京都成年後見制度推進機関連絡会 (オンライン)	1名
7	2/26 (月) 13:30~16:30	令和5年度家事関係機関と東京家庭裁判所との連絡協議会 (オンライン)	1名
8	3/1 (金) 10:00~12:00	令和5年度 第2回利用者支援区市町村連絡会 (オンライン)	1名
9	3/15 (金) 13:30~16:10	第9回多摩地域における成年後見制度利用促進基本計画に関する連絡会 (オンライン)	2名
10	3/27 (水) 19:30~20:30	2023年度第6回ぱあとあ東京・多摩北ブロックWeb定例会 (オンライン)	2名

(3) 運営委員会

○運営委員会の開催 2件

	日時	内容	参加者
1	8/31 (木) 13:30~15:00	令和5年度事業計画および上半期事業報告(令和5年4月~7月末迄)、市民後見人受任終了ケースについて、情報交換、その他 (オンライン)	10名
2	3/26 (火) 13:30~15:00	令和5年度下半期事業報告(令和5年8月~令和6年1月末迄)、第6次地域福祉計画、情報交換、その他 (オンライン)	9名

(4) 法人後見監督の受任(発展・強化計画関連事業)

○法人後見監督受任状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
終了	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
受任中	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	

○法人後見監督受任ケース一覧

	性別	申立日	審判日	終了日	類型	原因障害
1	女	H29/ 9/29	H29/10/16	R4/7/10	後見	認知症、精神障害
2	女	R 1/ 8/28	R 1/ 9/13		後見	認知症、知的障害
3	男	R 1/11/ 6	R 1/11/29	R5/8/19	後見	認知症
4	男	R 3/ 4/30	R 3/ 5/13		後見	精神障害

○法人後見監督 相談支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	6	4	17	5	39	16	17	10	9	5	3	10	141

(5) 市民後見人等候補者の養成及び支援の一体的実施(発展・強化計画関連事業)

平成27年度（2015年度）より、近隣7市（小金井市、小平市、西東京市、東久留米市、三鷹市、武蔵野市、東村山市）による市民後見人候補者等養成に関する合同会議を開催。平成28年度より隔年で基礎講習およびフォローアップ講習を合同開催。

令和5年度（2023年度）は東村山市が幹事市として7市合同フォローアップ講習を実施。Web会議ツールを使用したオンライン及び会場受講で開催した。副幹事は小金井市。

①市民後見人の養成

○登録状況推移 現在15名（うち1名は東京都養成講習修了生）

年度	～R3	R4	R5	合計
基礎講習修了者	～12	2		14
新規登録者	～13	0	2	15
登録解除者	～0	0	0	0
登録者計	13	13	15	

②市民後見人等候補者の支援

○市民後見人等候補者連絡会（主催） 2件

	日時	内容	参加者
1	8/29（火） 18:30～19:30	受任している市民後見人の活動状況、市民後見人のケース受任状況、連絡事項、情報交換（オンライン+会場）	11名
2	3/8（金） 18:30～19:30	市民後見人の活動状況、市民後見人の新規受任状況、連絡事項、情報交換について（オンライン+会場）	7名

③会議の開催等

○成年後見事例検討会（主催） 3件

	日時	件数（内容）	参加者
1	5/23（火）13:30～15:00	1件（支援検討）（オンライン）	計11名
2	8/31（木）15:15～17:00	2件（候補者検討）（オンライン）	計12名
3	11/28（火）13:30～14:30	1件（候補者検討）（オンライン）	計11名

※第4回は検討ケースがないため開催見送り。

④会議の出席等

○7市合同後見人等候補者養成講習事務局会議（主催） 2件

	日時	内容	出席者
1	6/21（水） 10:00～11:30	令和5年度7市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習、情報交換、その他について（オンライン）	3名
2	3/13（水） 10:00～11:30	令和5年度7市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習振り返り、令和6年度7市合同市民後見人等候補者養成講習、情報交換、その他について（オンライン）	3名

⑤ 7市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習 ※オンライン講習（1/17（水）除く）

	日 時		講座名	講 師	出席者 ※東村山
1	11/8 (水)	14:00～ 16:00	わかりやすい後見人の実務 ～受任から終了まで～	司法書士 河西麻子氏	7名
2	11/30 (木)	14:00～ 16:00	対人援助の方法～被後見人により 良い支援をするために～	ルーテル学院大学教授 福島喜代子氏	6名
3	12/5 (火)	10:00～ 12:00	年金制度について	社会保険労務士 田中葉子氏	4名
4		14:00～ 16:00	意思決定支援について	司法書士 稲岡秀之氏	6名
5	1/17 (水)	10:30～ 12:00	身寄りのいない方の 在宅緩和ケアについて	笠井医院院長 笠井博人氏	5名
6		13:15～ 14:45	事例検討（未受任者向け）	社会福祉士 田村隆氏	3名
7		14:45～ 15:20	事例検討（受任者向け）	社会福祉士 横田昌志氏	2名
8		14:50～ 15:20	講評	社会福祉士 田村隆氏、横田昌志氏	5名

(6) その他推進機関業務

①推進機関業務

○地域福祉推進課との定例協議 12件

	日 時	内 容
1	4/26 (水)	成年後見事例検討会、ケース検討会議、初期相談窓口ネットワーク会議、市民向け講座、市長申立てケース、中核機関の協議等
2	5/23 (火)	ケース検討会議、初期相談窓口ネットワーク会議、市民後見人養成事業、市民向け・関係者向け講座、市長申立てケース、中核機関の協議等
3	6/20 (火)	中核機関の協議、市民後見人養成事業、関係者向け講座、ケース検討会議、市民後見人連絡会、運営委員会・事例検討会・市長申立てケース等
4	7/19 (水)	中核機関の協議、市民後見人養成事業、運営委員会・事例検討会、親族向け個別相談会、市長申立てケース進捗等
5	8/23 (水)	市民後見人養成事業、市民後見人等連絡会、運営委員会・事例検討会、ケース検討会議、親族後見人向け相談会、市長申立てケース進捗等
6	9/27 (水)	中核機関の協議、市民後見人等養成事業、親族後見人向け相談会、関係者向け講座、事例検討会、市民向け講座、市長申立てケース進捗等
7	10/11 (水)	中核機関の協議、予算、市民後見人養成事業、事例検討会、市民向け講座、ケース検討会議、市長申立てケース進捗
8	11/16 (木)	中核機関の協議、市民後見人養成事業、事例検討会、ケース検討会議、初期相談窓口ネットワーク会議、市長申立てケース進捗等
9	12/20 (水)	中核機関の協議、市民後見人養成事業、運営委員会、事例検討会、初期相談窓口ネットワーク会議、市長申立てケース進捗等
10	1/24 (水)	中核機関の協議、市民後見人養成事業、相談窓口ネットワーク会議、運営委員会、事例検討会、市長申立てケース進捗、来年度予算等

11	2/21 (水)	市民後見人養成事業、運営委員会、事例検討会、各種会議および研修、市長申立てケース進捗等
12	3/21 (木)	中核機関の協議、他地区ケースの申立支援相談対応、市民後見人等養成事業、運営委員会、ケース検討会議、市長申立てケース進捗等

○顧問弁護士相談 (相談日：毎月第2金曜日、件数には電話・メールでの相談も含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日	14	12	8	12	9	8	18	10	8	12	9	5	
件数	4	6	6	5	17	4	4	6	4	3	3	6	68

②会議・連絡会への参加

○成年後見制度推進機関テーマ別研究会議 3件

	日時	内容	出席者
1	7/28 (金) 13:30~16:00	協議会による地域連携ネットワーク作りについて～中核機関の役割から考える～ (オンライン)	2名
2	12/20 (水) 14:00~16:30	必要となる権利擁護支援の検討について～地域福祉権利擁護事業と成年後見制度、関連諸制度の連携～ (オンライン)	1名
3	3/8 (金) 14:00~16:30	社会福祉協議会以外の法人後見実施団体との連携について (オンライン)	1名

○その他会議、研修 12件

	日時	内容	出席者
1	5/31 (水) 13:30~16:30	令和5年度区市町村長申立て研修 (オンライン)	3名
2	7/14 (金) 17:30~18:30	従事者向け障がい者虐待防止研修	1名
3	7/31 (月) 15:00~17:00	令和5年度市内法人向け「相談を受けるために知っておくべきこと」研修会	1名
4	8/4 (金) 16:00~17:00	従事者向け高齢者虐待防止研修	2名
5	8/30 (水) 14:05~14:50	令和5年度第1回アドバイザースタッフ会議 (オンライン)	1名
6	10/24 (火) 13:00~16:00	令和5年度第2回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修「意思決定支援」	1名
7	10/27 (金) 10:30~14:50	持続可能な権利擁護支援モデル事業のあゆみとポイント (オンライン)	3名
8	1/31 (水) 14:00~16:00	令和5年度法人後見「基礎研修」 (オンライン)	1名
9	2/19 (月) 14:00~16:00	令和5年度法人後見「基礎研修」 (オンライン)	1名
10	2/21 (水) 14:40~15:20	令和5年度「市民後見基礎研修」※事例発表 (オンライン)	3名
11	2/22 (木) 14:00~16:20	令和5年度市民後見人養成「フォローアップ研修」	1名
12	3/13 (水) 14:00~16:30	令和5年度第3回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修「身元保証等高齢者等サポート事業」 (オンライン)	1名

③実習生受け入れ 計6名 (9月3名、10月3名)

Ⅲ 在宅福祉サービス事業

1 居宅介護支援事業、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援事業

令和3年度介護保険制度改正事項3年間の経過措置期間の最終年度ということもあり、高齢者虐待防止、業務継続計画、衛生対策の各項目について運営規程の整備を行った。また、これら3項目に関する従事者向け研修を実施した。

(1) 居宅介護支援、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援

① ケアマネジメントの実施、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援の受託

要介護度別介護報酬請求件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(%)
予防受託	14	12	14	14	16	15	15	14	13	12	12	12	163	15.9
要介護1	32	31	32	31	30	30	27	29	31	33	35	33	374	36.5
要介護2	18	18	16	16	17	17	16	19	22	22	24	24	229	22.3
要介護3	14	14	15	14	15	18	22	19	17	17	18	16	199	19.4
要介護4	6	5	4	2	2	3	3	3	3	3	2	3	39	3.8
要介護5	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	3	3	21	2.1
合計	85	81	82	78	81	84	85	86	89	89	94	91	1025	

※予防受託は要支援者と事業対象者の合計（地域包括支援センターからプラン作成を受託）

加算の請求件数

加算内容	件数	加算内容	件数
初回加算	30	入院時情報連携加算Ⅰ	5
退院・退所加算Ⅰ	2	入院時情報連携加算Ⅱ	1
退院・退所加算Ⅱ	0	通院時情報連携加算	4

② 研修・会議等

- 令和5年度東京都介護支援専門員研修課程Ⅱ 9/13～10/20の4日間 1名参加
- 令和5年度東京都主任介護支援専門員更新研修 10/14～12/4の4日間 1名参加
- 令和5年度第1回「東村山市介護支援専門員の資質向上研修会（高齢者虐待の防止）」6/23（市民センター） 1名参加
- 令和5年度第2回「東村山市介護支援専門員の資質向上研修会（地域包括ケアシステムと地域の取り組みについて）」8/25（市民センター） 1名参加
- 令和5年度第3回「東村山市介護支援専門員の資質向上研修会（ヤングケアラーの基礎知識、支援の取り組み、経験者の語り）」12/21（市民センター） 1名参加
- 市内介護保険サービス事業所を対象とした発災訓練7/24（オンライン実施） 1名参加
- 市主催「介護現場における利用者からのハラスメント対策」9/25（市民センター） 3名参加
- 令和5年度 東村山市集団指導（資料配布） 2/19～3/22 管理者参加

- 居宅連絡会主催「新人ケアマネのための面接技術向上研修～インシデント法を用いた事例検討会～」 6/27、7/18、8/8、8/29（社協・会議室） 1名参加
- 「適切なケアマネジメント手法」の手引きその2 解説セミナー3/21（オンライン実施）2名参加
- ふれあい工房主催：「これからの介護保険」～令和6年度改正で何が変わる？介護保険最新情報～ 3/25（市民センター）3名参加
- 令和5年度東村山市社会福祉協議会高齢者虐待防止検討委員会（社協・会議室、地域福祉活動室）5/19、11/17 管理者参加
- 社協主催「令和5年度従事者向け高齢者虐待防止研修」8/4（社協地域福祉活動室）4名参加
- 令和5年度東村山市社会福祉協議会感染症対策委員会（社協・会議室）
7/21、1/19 管理者参加
- 東村山市社会福祉協議会 令和5年度感染症対策研修 3/22（社協・福利厚生室）4名参加
- 居宅連絡会・主任ケアマネジャー部会・ケアプラン点検 6/20、11/22 主マネ参加
- 居宅連絡会・主任ケアマネジャー部会・制度担当打合せ 4/6、5/11、7/6、8/3、9/7、10/5、
2/1、2/20（全体会）、3/7 管理者参加
- 所内・居宅介護支援事業職員会議 12回

2 訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問事業

(1) 訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問事業

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが令和5年5月、2類から5類へと移行がなされたが、利用者の感染への不安の訴えは依然続いている。社会的には濃厚接触者等の概念が薄れつつある中でも事業所としては、これまでの感染防止、拡大防止のルールを継続しながら活動し、利用者側にある不安の軽減に努めた。

介護の担い手である登録ヘルパーの人数は、依然、活動要請に対して慢性的に不足している。事業所としては、国による介護職員処遇改善系加算を申請し、昨年実施した従業員のベースアップ賃金水準の維持に努めた。

サービス提供時間においては昨年度と大きな変化はない。介護度の内訳では、要支援、事業対象者への介護予防サービス提供の割合が多くなりがちである。その結果、サービス提供時間や内容が限定され経営的に厳しい状況が続いている。

①サービス内容

介護保険制度で要支援・要介護と認定された方及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方を対象に、居宅サービス計画に基づき訪問介護員を派遣し、生活支援・介護サービスを提供することにより利用者の在宅生活を支援する。内容としては、入浴・排泄・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、外出付添、生活に関する相談助言等である。

②サービス提供時間

月曜日～土曜日（祝日を含む）の午前7時～午後7時の間

③実績

利用者数及びサービス提供時間数（時間数は時間：分で表示）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
訪問介護	人数	52	49	48	49	50	54		
	時間数	362：25	382：50	430：35	361：35	415：20	386：30		
訪問型サービス	人数	46	46	45	44	46	44		
	時間数	181：15	207：50	209：10	201：20	223：35	197：30		
自費	人数	6	7	7	6	8	5		
	時間数	23：30	19：30	29：00	22：00	32：30	13：00		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
訪問介護	人数	55	55	54	62	63	60	658人	
	時間数	409：25	406：30	405：55	458：20	461：50	485：45	4,967時間00分	
訪問型サービス	人数	46	44	40	39	40	40	520人	
	時間数	207：30	196：35	176：15	162：10	172：20	164：30	2,300時間00分	
自費	人数	7	9	7	11	8	6	87人	
	時間数	35：30	27：00	32：00	31：00	36：30	21：00	322時間30分	

※自費の利用者は訪問介護又は訪問型サービスの利用者を含む

訪問介護員稼働実績（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
嘱託	4	3	3	3	3	3	4	3	3	4	4	3	37
登録	25	25	25	26	26	29	29	26	28	27	27	27	291
合計	29	28	28	29	29	32	33	29	31	31	31	30	328

※嘱託の人数にはガイドヘルパー派遣事業の嘱託職員1名を含む

④職員研修

訪問介護員内部研修会等の開催

回	月/日	内 容	参加者数
第1回	7月	ヘルパー心構え（グループワーク） 7月4日～7月20日の間、2～5人のグループ単位で10回に分けて実施した	19人
第2回	12/23	「高齢者の心と体」 東京都福祉人材センター登録講師中野久美氏（助産師・看護師）	14人
第3回	3月	登録ヘルパー自己評価・自己目標設定研修 （3月1日～3月28日の間、登録ヘルパーが課題シートを作成し、サービス提供責任者が助言を加えて返却）	全員
-	8/4	従業者向け高齢者虐待防止研修（社協主催）	9人
-	3/22	感染症対策研修（社協主催）	5人

市および訪問介護事業者連絡会主催の研修

研修・講習会	月/日	人数
市内介護保険サービス事業所を対象とした発災訓練	7/24	1人
ハラスメントの初期対応、過剰要求の対応方法について	9/25	2人
連絡会研修「訪問介護職員のメンタルヘルスを学ぶ」	12/11	9人

連絡会主催「座談会・情報交換（「セクハラ、モラハラ、暴力行為におよぶ事例の提供）」	2/20	2人
---	------	----

管理者、サービス提供責任者研修等

研修・講習会	月/日	人数
都研修「精神疾患の早期発見、早期治療」（オンライン）	4/14	1人
社協職員研修「メンタルヘルス研修」	7/5	3人
管多摩あおば病院認知症疾患医療センター講演会 「高齢者のお食事とひと工夫」	7/22	1人
認知症疾患医療センター主催ブラッシュアップ講座 「おさえておきたい認知症の基礎」	11/13	1人
北北ブロック認知症疾患医療センター研修 「認知症の行動・心理症状について～その理解と対応～」	11/22	3人
るーと主催中途失聴・難聴者とともに学ぶコミュニケーション講座「聞こえない」ことについて話そう・学ぼう	2/9	2人
ふれあい工房主催「これからの介護保険 令和6年度改正で何が変わる？」	3/25	2人

⑤ヘルパー交流会の開催

内 容	月/日	人数
Yoga 教室 & 食事会	2/17	10人

⑥会議

会 議 名	開催回数	内 容
ケース会議（サービス担当者会議）	89回	利用者へのサービス内容の見直し、検討等
チーフヘルパー会議	54回	訪問介護事業所の運営に関する連絡調整等

⑦実習生の受入

受入大学、内容等	人数	期間
白梅学園大学3年生・介護実習	2名	6月5日～6月16日の期間中、各5日間

⑧その他

- 登録ヘルパーへの被服等の支給（レインコート、UVカット帽子）
- 登録ヘルパーに配布している感染予防対策キットの補充
- 健康診断の実施（嘱託職員3名、非常勤職員22名）
- 令和5年度東村山市社会福祉協議会高齢者虐待防止検討委員会（社協・会議室、地域福祉活動室）5/19、11/17 管理者参加
- 令和5年度東村山市社会福祉協議会感染症対策委員会（社協・会議室）7/21、1/19 管理者参加
- 東村山市訪問介護事業者連絡会に加入し、サービス提供責任者部会、役員会に参加
訪問介護事業者連絡会総会（書面開催）

3 ガイドヘルパー派遣事業（身体障害者居宅介護事業）

ガイドヘルパー派遣事業は視覚障害者（児）を対象に、日常生活上必要な外出における付き添いと、文書等の代読・代筆、買い物等の介助を行うために、ガイドヘルパーを派遣する事業。

この事業は、市が実施する地域生活支援事業の「移動支援事業」と、障害者総合支援法による「介護給付費に位置づけられた同行援護と居宅介護」に区分される。また、65歳未満の利用者の通院は居宅介護で対応、65歳以上の利用者の通院は、介護保険制度が優先適用される。

移動支援については、利用者実数は1名に留まり実績もごくわずかな時間数となった。同行援護や居宅介護の実績はコロナ前の水準に戻ることもなく昨年度同様の横ばいの状態が続いている。また登録ガイドヘルパーの確保は事業所の恒常的な課題となっているが、今年度は市主催の同行援護研修が開催され、その修了生を若干名登録に結びつけることができた。

（1）ガイドヘルパーの利用に関する相談及び派遣調整

①利用契約者数 30名

②ヘルパー登録者数 27名

③派遣件数・派遣時間

移動支援（各種申請、冠婚葬祭、ウォーキング、買い物等）

（回/時間）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	0	0	2	5	3	4	4	2	3	23
時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	11.5	8.0	9.5	19.0	8	8.5	71.5

同行援護（各種申請、冠婚葬祭、ウォーキング、買い物等）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	132	127	142	131	109	110	142	134	131	109	107	109	1483
時間	290.5	309.0	332.5	301.5	252.0	278.0	352	317	359.5	276	278	298.5	3644.5

居宅介護（通院、リハビリ）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	30	27	27	40	36	35	32	29	25	25	21	27	354
時間	89.5	77.0	85.5	106.5	91.5	91.5	91.5	80.5	78.5	69.5	50.5	69.5	892.0

④研修等

ガイドヘルパー派遣事業では、登録ガイドヘルパーの資質向上のために業務報告会と現任者研修をそれぞれ年2回実施している。今年度、事務報告は書面配布により、研修は、令和3年度の制度改正にて義務付けられた障がい者虐待防止研修を従事者に向けて実施した

I) 業務報告会

名称（実施方法）	日程	内容	参加者
業務報告会① （書面開催）	5月26日配布	令和4年度年度業務報告	22名
業務報告会② （書面開催）	11月15日配布	令和5年度業務報告	26名

II) 現任者研修会

名称（実施方法）	日程	内容	参加者
第1回現任者研修会	7月14日	社協・従事者向け障がい者虐待防止研修として実施	17名
第2回現任者研修	1月26日	登録ガイドヘルパー情報交換会	13名

○令和5年度東村山市社会福祉協議会障がい者虐待防止検討委員会（社協・会議室）

5/19、11/17 管理者参加

○令和5年度東村山市社会福祉協議会感染症対策委員会（社協・会議室）

7/21、1/19 管理者参加

4 ふれあい事業

ふれあい事業は、一円貨募金を財源に、公的な制度の隙間を埋めるサービスとして当協議会が独自に取り組んでいる事業であり、社会福祉法人が実施する「地域における公益的な取組」に位置付けることができる。

(1) ひとり暮らし高齢者等ふれあい訪問事業（発展・強化計画関連事業）

ひとり暮らしの虚弱な高齢者を対象に、安否確認を行うため、東京ヤクルト販売（株）に委託して乳酸菌飲料の配布を行った。訪問日は、月曜日、水曜日、金曜日の週3回。

今年度、東京ヤクルト販売（株）より「人員の確保等が困難であり、これまで通りの見守り体制は困難」とのことで令和6年度配布体制等の新たな提案を受けた。その結果、次年度は実施体制を見直す方向で協議を行った

①利用者の状況

○登録者数：85名（令和6年3月末現在） ◇新規登録者；6名

○取消者；9名

②延べ訪問回数：6,716回

③安否確認活動：26件

業者からの連絡を受け、利用者の緊急連絡先、ケアマネジャーや地域包括支援センターなどの関係機関、地域の民生委員等と連絡をとり、安否確認活動を26回行った。

安否確認の結果は、①呼鈴が聞こえない、気づかない9件 ②外出15件 ③取り忘れ1件 ④入院1件であった。

(2) ひとり暮らし高齢者等ふれあい電話訪問事業（発展・強化計画関連事業）

ひとり暮らし高齢者を対象に孤独感の緩和を主な目的として、電話訪問員7名（内1名が年度途中で退職）が週に1回電話による訪問をして、話し相手になっている。利用者からの相談に関しては、電話訪問員や担当職員が関係機関等へ連絡をして対応を行った。

①利用者の状況

○登録者数：26名（令和6年3月末現在） ○新規登録者；4名 ○取消者；6名

②延べ訪問回数：1,171回

③付帯するケース活動：17回

電話訪問員研修は、感染拡大防止に努めながらコロナ前のペースに戻して実施している。

内容としては、従来行ってきた外部講師を依頼したり、施設見学などはできておらず電話訪問員同士の情報交換に留まっている

集合型の対面での交流会は今年度も中止し、希望する利用者には交流訪問として11月13日～11月17日の間で電話訪問員が個別訪問を行いメッセージカードをお渡しした。

5. 手話通訳者派遣事業

(1) 聴覚障害者に関する相談・意思疎通支援

聴覚障害者が安心して社会生活を送れるよう、郵便物などの文書通訳や、電話通訳行い、必要な情報を手話で提供した。

その他、手話で様々な困りごとの相談を受け、関係機関協力の下、支援にあたっている。基幹相談支援センターの相談支援専門員や居宅介護支援事業所のケアマネージャーをはじめ、相談内容によっては、就労支援室、ほっとシティなどの市役所関係各所と連携を図り、問題の解決に努めた。

月別相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談	66	64	68	50	51	64	76	57	41	47	64	63	711	608

利用内容と件数

○相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	30	28	27	18	20	37	31	22	17	15	20	28	293
女	36	36	41	32	31	27	45	35	24	32	43	35	417
他機関等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	66	64	68	50	51	64	76	57	41	47	64	63	711

○相談内容

健康問題	9	10	16	3	7	13	13	5	3	5	2	2	88
労働問題	7	2	9	11	3	6	9	3	4	4	10	8	76
福祉	14	20	15	19	17	28	17	12	8	3	12	12	177
生活	6	7	10	9	2	10	22	15	7	8	18	11	125
家族	0	2	0	1	4	2	2	0	0	2	0	5	18

行政	1	0	1	0	1	1	2	0	1	1	3	2	13
家計	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2	2	9
IT	3	3	5	3	0	3	8	6	3	0	3	1	38
その他	38	25	18	18	22	20	16	25	27	33	33	26	301
合計	78	69	74	64	56	85	90	67	53	57	83	69	845

(2) 手話通訳者の派遣・調整

聴覚障害者個々人の持つコミュニケーション技術等を勘案しながら通訳者を調整した。例年通り、最も多いのは「生命と健康」に関する依頼である。福祉の項目では、介護関係への定期的な派遣があり、今後、利用者の高齢化に伴い増加していくと考えられる。また、令和6年4月の差別解消法の改正により義務化された、合理的配慮による依頼も増えると考えられ、通訳者の養成が急がれる。

①月別派遣件数

通訳派遣実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
制度利用件数	35	47	52	49	55	58		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	85	58	38	41	55	51	624	

※うち東京手話通訳等派遣センターの利用数は48件

斡旋通訳件数	20
--------	----

②利用者・登録通訳者数

制度利用者数	個人 29名 (男 13、女 16) 団体 1	市役所 10課 他
登録手話通訳者数	15名 (男 1、女 14)	

③利用内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命と健康	19	21	25	35	31	30	28	25	13	21	13	24	285
権利保持	2	0	0	0	1	0	1	2	3	2	2	1	14
行政	0	4	2	0	6	5	9	7	6	3	15	2	59
福祉	4	7	7	4	3	7	5	4	5	6	7	5	64
労働	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	2	2	11
住居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	3	0	0	2	1	1	0	0	2	9
文化	1	1	3	1	0	1	3	2	2	1	5	3	23
人間関係	1	2	1	1	2	2	1	1	0	1	1	1	14
団体会議	0	4	4	0	0	4	5	2	0	2	2	2	25
その他	6	8	10	3	12	9	31	12	8	4	8	9	120
合計	35	47	52	49	55	58	85	58	38	41	55	51	624

(3) 登録手話通訳者の資質向上

○登録手話通訳者研修会

毎月1回の研修会と、外部講師を招いての研修を4回行った。

(4) 手話通訳者等の養成

毎年、手話奉仕員及び手話通訳者の養成を目的とした手話講習会を開催している。今年度は感染症の影響を受けず、全クラス全回数の講習を行うことができた。

今年度の受講生については、講習会だけでなく、ろう協の行事や手話通訳の付く市のイベントなどへの参加が見られ、手話への関心の高さがうかがわれた。より深い聴覚障がいに対する理解・啓発につながっていくことが期待される。

①手話講習会運営委員会

手話講習会の進捗状況や課題の検討、次年度の講師選定等、また通訳応用クラスおよび通訳養成クラス受講試験問題を作成、試験を実施した。

②手話講習会開催曜日・時間・場所・受講者数

	クラス	開催日時	場所	受講者数	修了者数
i)	入門(昼)	(火) 10:00~12:00	市民センター	25名	19名
i)	入門(夜)	(火) 19:00~21:00	市民センター	24名	20名
ii)	基礎	(土) 10:00~12:00	市民センター	24名	14名
iii)	通訳応用	(土) 09:50~11:50	社会福祉センター	11名	8名
iv)	通訳養成	(金) 19:00~21:00	社会福祉センター	1名	1名

③講師・アシスタント養成学習会等の情報提供をした。

④東村山市手話通訳者登録試験検討委員会

市障害支援課が開催する試験検討委員会に参加し、試験の実施について検討した。

(5) 中途失聴・難聴者の支え手の育成

中途失聴・難聴者とともに学ぶコミュニケーション講座

「～聞こえないことについて話そう・学ぼう～」

日時：2月9日(金)、2月16日(金)、3月1日(金)、3月8日(金)

午前10時～12時

会場：社協地域福祉活動室

参加者：15名

講師：NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会より派遣

回	テーマ	講師
1	(講演) 「聴覚障害・聴覚障害者」について	河合 優子 氏

2	中途失聴・難聴者が使いやすい手話①	河合 優子 氏
3	中途失聴・難聴者が使いやすい手話②	河合 優子 氏
4	地域の団体紹介、交流会	(悠々・ゆいまーる)

(6) 会議等

①市・障害支援課との定例協議

6/9、8/3、1/19、2/26、3/25 計5回の開催

②東村山市意思疎通支援事業連絡調整会議

8/29、12/18、2/20 計3回の開催

③手話通訳利用者懇談会 (未実施)

④聴覚障がい者への支援力の向上を目的に、意思疎通支援事業関係者向け研修等研修に参加。

6 移送サービス事業

社協会員世帯で、在宅車いす利用者と視覚障がい者を対象に、移送支援を行った。車両老朽化のため、2月末に1台廃車し、東京都共同募金会配分金を申請し、新しい車両を購入。また、3月末には一般社団法人多磨の杜より車両寄贈を受け、車両老朽化の課題は解決した。

令和5年度の新規登録者は30名で、主にケアマネジャーから申込みに至るケースが多いが、福祉だよりや会員ニュースを見て申込まれたケースもあった。

年間242日運行し、3台で21,066km走行。利用件数も345件の増加であった。

(1) 移送サービス調整・運行

下表のとおり移送車の運行を行った。(前年度利用件数：1,305件)

①登録者数 143名(うち新規登録者30名)※令和6年3月末現在

②月別運行件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者実数	37	43	44	38	44	47	48	46	51	45	45	48	536
利用件数	102	134	140	125	144	143	137	136	167	126	146	150	1,650

③利用内容

	通院・入退院	社会参加	買い物	その他
件数	1,333	96	96	125

※その他：理美容、行政手続き、墓参り、病院・施設での面会など

7 車いす短期貸出事業

社協会員世帯で身体（下肢）が不自由な方等を対象に車いすの貸し出しを行った。最近では、介護保険制度の谷間を埋めるようなニーズが増えてきていることに加え、貸出期間の延長を希望する方も増えている。

車いすの貸し出し状況及び在庫情報をデータ化し、適切な管理に努めた。

また、ボランティアグループ“ウィールの会”の協力により、車いすの清掃、簡単なメンテナンスを月2回程度実施した。

	貸出	返却
件数	142件（延長30件含む）	148件

車いすの寄付；4台

IV 法人運営

1 組織運営事業

(1) 理事会・評議員会・役員会の開催、監事監査の実施

項目	実績																											
役員等の現状	(令和5年6月28日改選 令和6年3月31日現在) 会長；大原喜美子 副会長；遠藤剛之、丹代了 常務理事；江藤佳子 会計担当理事；石橋茂 理事；鳥羽美香、水戸部瑞江、松江みち子、新村逸男、西岡修、 酒井雅司、佐藤恒夫、藤原公子、吉田謙、平岡和富 監事；小松健二、瀧口章江																											
	顧問	監事	理事	評議員																								
定数	若干名	2名	14～16名	28～32名																								
現員数	2名	2名	15名	29名																								
理事会	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>日時・会場</th> <th>出席</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6/13(火) 10:00～11:32 社会福祉協議会</td> <td>理事 15名 監事 2名</td> <td>令和4年度資金収支補正予算の承認 令和4年度事業報告の承認 令和4年度資金収支決算の承認 次期理事・監事候補者 次期顧問の同意 令和5年度定時評議員会の招集 評議員候補者の推薦</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>6/28(水) 15:00～15:46 社会福祉協議会</td> <td>理事 11名 監事 2名</td> <td>会長並びに副会長の選定 常務理事並びに会計担当理事の指名 委員会等委員の選任</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>10/17(火) 10:00～11:31 社会福祉協議会</td> <td>理事 8名 監事 2名</td> <td>令和5年度資金収支補正予算の承認 指定居宅介護支援事業所/指定訪問介護 事業所/指定介護予防支援及び介護予防 ケアマネジメント事業所運営規程の一 部改正 手話通訳業務実施要綱の一部改正 評議員候補者の推薦 令和5年度第2回評議員会の招集</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>1/16(火) 10:00～11:12 社会福祉協議会</td> <td>理事 12名 監事 2名</td> <td>評議員選任・解任委員会設置要綱の一 部改正</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>3/12(火) 10:00～11:48 社会福祉協議会</td> <td>理事 13名 監事 2名</td> <td>令和5年度資金収支補正予算の承認 令和6年度事業計画の承認 令和6年度資金収支予算の承認 職員就業規則の一部改正 職員の給与に関する規程の一部改正 職員退職手当支給規程の一部改正 事業基金の取り崩し</td> </tr> </tbody> </table>				回数	日時・会場	出席	主な内容	第1回	6/13(火) 10:00～11:32 社会福祉協議会	理事 15名 監事 2名	令和4年度資金収支補正予算の承認 令和4年度事業報告の承認 令和4年度資金収支決算の承認 次期理事・監事候補者 次期顧問の同意 令和5年度定時評議員会の招集 評議員候補者の推薦	第2回	6/28(水) 15:00～15:46 社会福祉協議会	理事 11名 監事 2名	会長並びに副会長の選定 常務理事並びに会計担当理事の指名 委員会等委員の選任	第3回	10/17(火) 10:00～11:31 社会福祉協議会	理事 8名 監事 2名	令和5年度資金収支補正予算の承認 指定居宅介護支援事業所/指定訪問介護 事業所/指定介護予防支援及び介護予防 ケアマネジメント事業所運営規程の一 部改正 手話通訳業務実施要綱の一部改正 評議員候補者の推薦 令和5年度第2回評議員会の招集	第4回	1/16(火) 10:00～11:12 社会福祉協議会	理事 12名 監事 2名	評議員選任・解任委員会設置要綱の一 部改正	第5回	3/12(火) 10:00～11:48 社会福祉協議会	理事 13名 監事 2名	令和5年度資金収支補正予算の承認 令和6年度事業計画の承認 令和6年度資金収支予算の承認 職員就業規則の一部改正 職員の給与に関する規程の一部改正 職員退職手当支給規程の一部改正 事業基金の取り崩し
回数	日時・会場	出席	主な内容																									
第1回	6/13(火) 10:00～11:32 社会福祉協議会	理事 15名 監事 2名	令和4年度資金収支補正予算の承認 令和4年度事業報告の承認 令和4年度資金収支決算の承認 次期理事・監事候補者 次期顧問の同意 令和5年度定時評議員会の招集 評議員候補者の推薦																									
第2回	6/28(水) 15:00～15:46 社会福祉協議会	理事 11名 監事 2名	会長並びに副会長の選定 常務理事並びに会計担当理事の指名 委員会等委員の選任																									
第3回	10/17(火) 10:00～11:31 社会福祉協議会	理事 8名 監事 2名	令和5年度資金収支補正予算の承認 指定居宅介護支援事業所/指定訪問介護 事業所/指定介護予防支援及び介護予防 ケアマネジメント事業所運営規程の一 部改正 手話通訳業務実施要綱の一部改正 評議員候補者の推薦 令和5年度第2回評議員会の招集																									
第4回	1/16(火) 10:00～11:12 社会福祉協議会	理事 12名 監事 2名	評議員選任・解任委員会設置要綱の一 部改正																									
第5回	3/12(火) 10:00～11:48 社会福祉協議会	理事 13名 監事 2名	令和5年度資金収支補正予算の承認 令和6年度事業計画の承認 令和6年度資金収支予算の承認 職員就業規則の一部改正 職員の給与に関する規程の一部改正 職員退職手当支給規程の一部改正 事業基金の取り崩し																									

評議員会				自動車購入資金積立資産の取り崩し 退職給付引当資産の積み立て 令和5年度第3回評議員会の招集 役員等賠償責任保険契約の締結
	回数	日時・会場	出席	主 な 内 容
	第1回	6/28(水) 10:00~11:37 社会福祉協議会	出席 23名	令和4年度資金収支補正予算の承認 令和4年度事業報告の承認 令和4年度資金収支決算の承認 理事及び監事の選任
	第2回	10/27(金) 10:00~11:05 社会福祉協議会	出席 23名	令和5年度資金収支補正予算の承認
第3回	3/22(金) 10:00~11:50 社会福祉協議会	出席 24名	令和5年度資金収支補正予算の承認 令和6年度事業計画の承認 令和6年度資金収支予算の承認 事業基金の取り崩し 自動車購入資金積立資産の取り崩し 退職給付金引当資産の積み立て	
役員会	会長・副会長・常務理事・会計担当理事で構成する定例役員会を毎月開催した。 今年度は、職員採用試験があったため、臨時役員会を開催し、計13回実施した。			
監査等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・会計内部監査 5/19 11:30~12:00 内容; 会計担当理事による令和4年度決算監査 11/21 11:30~11:50 内容; 会計担当理事による令和5年度上半期会計監査 ・監事監査 5/26 10:00~12:00 内容; 令和4年度事業・決算監査 11/28 10:00~12:00 内容; 令和5年度上半期事業・会計監査 			

(2) 部会・委員会の開催

項 目	実 績		
6月の理事改選に伴い、部会・委員会を再編し、新しいメンバーで活動を実施した。			
部会・委員会の活動			
① 女性・子ども部会〔委員9名〕			
市内における子どもの居場所について学習会を行った。			
月日	出席	内 容	
7/26	9名	会 議	部会員自己紹介・正副委員長の選出 今後の部会の活動についての検討
10/20	8名	講 義	東村山市の放課後子ども教室について 講師：東村山市教育部社会教育課生涯学習係 小川謙一郎係長
2/8	8名	講 義	東村山市における子ども食堂等の現状について 講師：法人経営・まちづくり推進課職員、 市内子ども食堂運営スタッフ

② 心身障害者（児）部会〔委員 9 名〕

障がい者福祉から介護保険サービスの移行について学習会を行った。

月日	出席	内 容	
7/26	6 名	会 議	部会員自己紹介・正副委員長の選出 今後の部会の活動についての検討
9/28	3 名	会 議	障害者福祉から、介護保険サービスに移行の留意点について
1/17	7 名	会 議	発達障害について

③ 高齢者部会〔委員 10 名〕

今後の部会活動について、方向性を確認した。

月日	出席	内 容	
7/26	8 名	会 議	部会員自己紹介・正副委員長の選出 今後の部会の活動についての検討
12/8	8 名	見 学	特別養護老人ホームサンライズ大泉 防災拠点型地域交流スペース「サンライズ・サーカス」

④ 小地域福祉活動部会〔委員 9 名〕

今後の部会活動について、方向性を確認した。

月日	出席	内 容	
7/26	6 名	会 議	部会員自己紹介・正副委員長の選出 今後の部会の活動についての検討
11/6	5 名	会 議	各町の活動の情報共有 今後の部会の活動についての検討
3/5	6 名	会 議	災害時の小地域福祉活動について (令和 6 年能登半島地震を受けて)

⑤ 福祉だより編集委員会〔委員 6 名〕

年 5 回の発行を通じ、市民に向けて社協事業の広報に努めた。

月日	出席	内 容	
5/23	2 名	福祉だより 7/1 (第 228 号) の企画・編集	
8/22	5 名	福祉だより 10/1 (第 229 号) の企画・編集	
10/23	5 名	福祉だより 12/1 (第 230 号) の企画・編集	
1/23	5 名	福祉だより 3/1 (第 231 号) の企画・編集	
2/13	5 名	福祉だよりについて (今後の福祉だよりの在り方など)	
3/25	4 名	福祉だより 5/1 (第 232 号) の企画・編集	

(3) 会員制度の啓発、会員拡充

新規加入の方を対象に社協パンフレットを活用して、社協活動の PR に努めた。現在加入して下さっている方々には感謝の気持ちを伝えるとともに、会員加入依頼時に事業報告リーフレットを配布し、社協の活動の見える化をはかり、継続していただけるよう働きかけを行った。

令和5年度 会員加入状況	区 分		会費額 (1口)	令和5年度		令和4年度	
				会員数	金額	会員数	会員数
	正会員	個人	500円	4,754	3,892,500	4,940	4,048,000
		団体	1,000円	123	559,000	121	560,000
	賛助 会員	一般賛助	1,000円	123	179,000	132	199,000
		特別賛助	5,000円	61	445,000	60	435,000
			5,061	5,075,500	5,253	5,242,000	
令和5年度新規会員加入者数 180件（令和4年度；124件） 会員加入率 6.6%（令和4年度6.9%）東村山市世帯数 76,424世帯							
地域福祉大会 の開催	<p>コロナ以前のタイムスケジュールに戻し、開催した。被表彰者の人数も多く、会場に活気があった。映画も評判が良く、帰り際に「楽しかった」と来場者に声をかけていただけた。</p> <p>○5月20日（土）13:00～16:15 参加者:309名（延べ人数・職員を除く） 内容： ＜第一部 式典＞ 表彰・感謝状贈呈 福祉協力員15期；11名、福祉協力員10期；11名、福祉協力員5期；29名、高額寄付；10名（個人・団体）、ボランティア活動功労；7件、 第5次地域福祉活動計画（WE♥東村山プラン）中間報告会 動画上映 ＜第二部＞ 映画上映「異動辞令は音楽隊！」</p>						
会員制度啓発 会費募集の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・会員ニュース発行 6,000部 メモ帳発行 6,000部 ※全会員対象に配布。会員ニュースは、東村山子ども食堂等ネットワークや標準服リユースについてなど、若年層を対象とした内容で、会員の社協事業の理解促進に努めた。 ・新規会員や未加入の市民向けに社協パンフレットを配布した。 ・昨年度に引き続き、個別集金は福祉協力員会に依頼した。それぞれの町にあった方法で会員加入のお礼・継続依頼文書と会員ニュース・前年度の事業報告を配布後に会費の依頼をし、会員募集の呼びかけに努めた。 ・まちづくり支援係と連携し、福祉協力員会やサロンの場で会費の使い道や会員サービスの説明を行い、地域に向けた会員制度への理解促進に努めた。 ・事務局扱いの会員全員に口座引落のご案内を行い、会費納入の利便性向上に努め、19件の申込みがあった。 						

（4）運営体制の整備（発展・強化計画関連事業）

項 目	実 績
規程等の整備	定款、規程、要綱等の改正、所轄庁への届出等を行った。
法人経営管理 業務の改善	昨年度に引き続き、会計事務所と顧問契約を締結し、適正な財務会計体制の確立と経営管理の改善に努めた。
職場内研修	7/ 5(水)16:00～17:00 メンタルヘルス研修 7/14(金)17:30～18:30 障がい者虐待研修 7/31(月)15:00～17:00 総合相談研修 ※再掲 8/ 4(金)16:00～17:00 高齢者虐待研修 11/28(火)13:30～16:30 普通救命講習 3/22(金)14:00～16:00 感染症対策研修
局会議の開催	係間連携を強化し、組織の効果的な運営を図るために毎月2回局会議を開催した。

(5) 自己財源の確保（発展・強化計画関連事業）

項 目	実 績
会員会費 (再掲)	会員数；5,061件（令和4年度；5,253件） 会費額；5,075,500円 令和4年度；5,242,000円
寄附金・寄附 物品	一般寄附金；152件 10,349,735円※一円貨募金推進委員会からの寄付含む （令和4年度；190件 10,144,696円） マンスリー寄附者4名 マンスリー継続寄付（クレジットカード決済等）をホームページ上で募集。 物品寄附；福祉車両1台、車いす4台、食料品、タオル、消毒用アルコール等
募金運動	<p>感染症拡大防止に努め、年間三回の募金運動を実施した。今年度は下記のような取り組みの工夫を行いながら募金運動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生や高校ボランティア部等の協力を得て募金箱のデコレーションを行い、公民館等の市内公共施設に募金箱設置を依頼した。 ・東村山市内社会福祉法人連絡会へ募金箱の設置を依頼し、様々な施設に募金箱を設置した。 ・募金運動の広報のため、福祉協力員会や福祉協力店へポスター掲示やチラシ配布等の協力を依頼した。赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動では、グリーンバス（市内7台）の車内に広告を掲出した。 ・職員が使用する自転車や公用車に、募金PRのラミネート等を貼り付け、募金運動の広報活動を実施した。 <p>①一円貨募金 一円貨募金推進委員会の事務局として募金運動を推進した。募金は、移送サービス事業、ふれあい訪問・ふれあい電話訪問事業、標準服リユース事業、生活にお困りの方への物資支援の一部の財源とし、募金運動の推進に努めた。また、4年ぶりに街頭募金を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金総額3,078,345円（令和4年度；2,427,587円） ・社協特別賛助会員に募金協力依頼文書を送付。（協力3件） ・街頭募金 <ul style="list-style-type: none"> i) 7月1日（土）11：30～12：30 いなげや東村山市役所前店 ※雨天のため中止 ii) 7月10日（月）11：30～12：30 いなげや東村山秋津店で実施 iii) 7月28日（金）17：00～18：00 久米川駅で実施 <p>②赤い羽根共同募金 東京都共同募金会東村山地区協会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金総額1,721,804円（令和4年度1,717,814円） ・街頭募金 <ul style="list-style-type: none"> i) 10月1日（日）11：30～12：30 いなげや東村山市役所前店で実施 ii) 10月3日（火）17：30～18：30 東村山駅、新秋津駅で実施 iii) 10月12日（木）11：30～12：30 スーパーアルプス東村山店で実施 iv) 10月13日（金）10：00～11：00 ヨークフーズ東村山店で実施 〃 11：30～12：30 いなげや秋津店で実施 v) 10月18日（水）10：00～11：00 イトーヨーカドー東村山店で実施 vi) 10月31日（火）17：30～18：30 久米川駅、武蔵大和駅で実施 ・ゆうちょ銀行「郵便払込票」（手数料免除）の利用を開始。（利用6件） ・地区協力会 <ul style="list-style-type: none"> i) 第一回 8月28日（月）10：00～11：30 出席15名

	<p>内容；①令和4年度共同募金運動報告、②令和5年度共同募金運動計画、③令和4年度地区協力会監事監査報告、その他</p> <p>ii) 第二回 3月27日(水) 10:00～11:05 出席9名</p> <p>内容；①令和5年度共同募金運動報告、②令和6年度共同募金運動計画、③令和5年度配分推せん委員会報告、その他</p> <p>① 歳末たすけあい運動 東京都共同募金会が主催する歳末たすけあい運動を運動推進主体として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金総額 3,021,039円(令和4年度 2,589,640円) ・街頭募金 <p>i) 12月1日(金) 17:00～18:00 久米川駅で実施</p> <p>ii) 12月12日(火) 16:00～17:00 八坂駅で実施</p> <p>iii) 12月15日(金) 10:00～11:00 ヨークフーズ東村山店で実施 // 11:30～12:30 いなげや秋津店で実施</p> <p>iv) 12月18日(月) 10:00～11:00 いなげや東村山市役所前店で実施</p> <p>v) 12月21日(木) 17:00～18:00 東村山駅、新秋津駅で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうちょ銀行「郵便払込票」(手数料免除)の利用を開始。(利用14件) ・社協特別賛助会員に募金協力依頼文書を送付。(協力4件)
配分推せん委員会の開催	<p>東京都共同募金会東村山地区配分推せん委員会を開催し、地区協力会にも呼びかけ施設見学を実施した。</p> <p>i) 第1回 令和5年7月7日(金) 14:00～15:40 出席7名 内容；地域配分の受付・評価方法の確認、受配団体見学について検討</p> <p>ii) 施設見学会 令和5年9月5日(月) 出席；配分推せん委員5名、地区協力会協力員3名 計8名 見学先；①みどりの森 10:00～10:30 ②白十字ホーム 14:00～15:00 内容；施設職員からの施設説明及び質疑応答</p> <p>iii) 第2回 令和6年1月22日(月) 10:00～11:00 出席6名 内容；地域配分の配分推せん額の検討、共同募金小地域福祉活動費の報告 歳末たすけあい募金配分計画の検討、全都配分の推せん報告</p>
東村山市社協ファンドレイジングチーム(FRT)の開催	<p>(1)事務局会議の開催 自主財源確保のための仕組みや広報、自主事業の発展を検討するため、主に法人経営・まちづくり推進課職員7名で「東村山市社協ファンドレイジングチーム(FRT)」を構成し、検討を行った。 内容；標準服リユース事業、移送サービス、FRの取り組み(仕組み、広報、寄付等)、研修会について 他</p> <p>(2)ファンドレイジング(FR)実施の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久津摩 和弘氏(一般社団法人日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET 理事長)をアドバイザーに迎え、社協で取り組むファンドレイジングについて打ち合わせをオンライン(Zoom)にて実施した。 ・実施；毎月第2、4木曜 13:00～16:00を基本に開催 ・ロジックモデル作成、FR取り組み検討、活動・スタッフレポート作成 他 ・ロジックモデルの作成；社会課題、解決への取り組みを地域に伝えるため、法人経営・まちづくり推進課職員(12名)が、3つのテーマに分かれ、久津摩氏のアドバイスを受けロジックモデルの作成に取り組んだ。 <p>(3)広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の寄付者(マンスリー)を募るため、作成したチラシ・申込書を公共

	<p>機関配架の福祉だよりに添付し、広報を行った。</p> <p>(4)研修会の実施</p> <p>①第1回 会員向け終活講座「終活のはじめ方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催；6月14日（水）13：30～15：30/地域福祉活動室 ・講師；星野 哲（立教大学社会デザイン研究所研究員） ・参加者；19名 <p>②第2回 会員向け終活講座「遺言書の正しい書き方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催；10月31日（火）13：30～15：30/地域福祉活動室 ・講師；野村 幹雄（司法書士 リーガルサポート東京支部） ・参加者；38名
自動販売機の設置	<p>公共施設等に5台を設置（地域福祉センター3台、東京都東村山福祉園2台）</p> <p>令和5年度収益 336,049円（令和4年度；453,457円）</p>
その他自主財源の確保	<p>広告収入；1,579,000円（令和4年度；1,580,000円）</p> <p>印刷機使用料収入；559,615円（令和4年度；657,950円）</p>

(6) 法人管理事務（発展・強化計画関連事業）

項目	実績
法人管理事務	<p>課会議や係会議を定期開催し、情報を共有して、よりよい事業運営が出来るように下記の事項について検討を行った。</p> <p>①人事・給与管理、社会保険、福利厚生・健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇給与・手当等の計算 ◇入退職手続 ◇労働者名簿の管理 ◇社会保険資格得喪手続 ◇健康診断予約 ◇産業医の配置 ◇マイナンバーの管理 など <p>②財務・その他管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇予算・決算 ◇経理事務 ◇金銭出納 ◇資産管理 ◇税務 ◇契約事務 ◇各種届出 ◇文書の收受・管理、建物・車両等の管理・点検 ◇建物防火管理 など

2 計画推進・調査・広報・連絡調整

(1) 第5次地域福祉活動計画（WE LOVE♥東村山プラン）の推進・評価

項目	実績
事務局会議の開催	<p>第5次地域福祉活動計画の推進、報告内容及び方法について検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 12回（4/12、5/10、6/14、7/12、8/9、9/13、10/11、11/8、12/13、1/10、2/14、3/13） ※7/12；第6次事務局会議と合同開催 ・事務局職員；10名、 ・内容；計画の推進について、重点アクションの進捗状況（事務局会議、チーム会議、活動、広報等）、計画の報告・評価 他
計画の推進・評価	<p>地域住民、関係機関、社協職員等で構成されるアクションチーム検討、活動を行い、計画を推進した。最終年度にあたり、各アクションで評価を検討した。</p> <p>○重点アクション①「あいさつ+ひと言運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町のあいさつ運動推進委員会等の組織をアクションチームと位置づけ、各町で活動を展開すると共に、団体間の情報交換を行った。 <p>(1)「あいさつ運動代表者交流会」の開催 3回（5/30、9/26、12/12）</p>

参加；青葉町、恩多町、野口町、萩山町、富士見町

内容；各団体の活動報告、情報交換、意見交換、ハツとして！Good あいさつ大賞、今後のあいさつ運動の展開について 他

(2) 広報；ポスター「あいさつは魔法のコトバ」を作成。市内小中学校、高等学校、保育園、公共施設、自治会掲示板等に掲示、取り組みのPRを行った。

(3) 「ハツとして！Good あいさつ大賞」の実施

あいさつをすることで地域のつながりが深まり、「地域をよくする」効果があることを知ってもらい、あいさつ運動の輪を拡げていくため、あいさつを通じて生まれたエピソードを募集し、大賞他を選考した。

応募；25 通、あいさつ大賞；1 名、あいさつ賞；2 名」

(4) 活動財源の確保

①八国山フリーマーケット（10/29）への参加

あいさつ運動実施団体とフリーマーケットに参加。売上を活動資金として活用できる仕組みを実践、検討した。

②ミニのぼり旗の作成、販売

市内事業所、福祉施設等に購入していただくことで、活動への協力・広報を行うと共に、売り上げの一部を活動費として活用できるように進めた。

○重点アクション②「町なか護美プロジェクト」

活動名を「#護美プロジェクト（ハッシュタグゴミプロジェクト）」とし、実践的に取り組み、広報することで、活動を広く市民に知ってもらい、地域で取り組みが行えるよう努めた。

- ・3月より、2人以上のグループで参加できる仕組みとした。
- ・参加団体；延べ18団体（福祉施設、見守り活動団体、市立中学校、都立高校、私立高等学校、自治会、福祉協力員会、福祉団体など）
- ・介護予防大作戦のプログラムとして実施した。（3/3 多摩湖町）

○重点アクション③「子ども協力員」（愛称:ボラチル）の検討・募集

ボラチル登録者9名が様々な活動に参加し、活躍できるようボランティアセンターが中心となって支援した。

- (1) ボラチルニュースを発行し、地域情報を発信した。（10回発行）
- (2) 第5次計画の最終年度にあたり、現役ボラチル及びボラチルOG及び保護者に対してボラチル活動に関するアンケートを実施・分析した。（12月）
- (3) ボラチル活動報告会&ボランティア

報告会を開催し、活動の振り返りを行うとともに、社協会長から感謝状を贈呈した。また、報告会当日にボランティア活動を行い、ボラチルの活動をPRした。

日時：3月27日（水）14:00～16:00

内容：令和5年度活動の感想、感謝状贈呈、来年度以降の登録、#護美プロジェクト

・ボラチル活動内容

ぐっどすぺーす、ボラチルガーデンの整備、地域福祉大会の報告サポートや受付、百才流しそうめんイベント、子どもの遊び相手、サロン活動、募金箱づくり、ボランティアまつり、Let's 本町ゴミ拾い、産業まつり、地蔵まつり、エコライフフェア、らびっこクリスマスお楽しみ会、#護美プロジェクト等

	<p>○重点アクション④「行きたくなる場所&場づくり」</p> <p>チーム会議でサロン交流や居場所アンケートについて意見交換を行った。</p> <p>○サロン交流会</p> <p>①北部サロン交流会（7月31日・月）地域福祉活動室 参加；11団体14名</p> <p>②南部サロン交流会（9月29日・金）萩山公民館 参加；15団体22名</p> <p>③東部サロン交流会（令和6年2月21日・水）秋津公民館 参加；18団体30名</p> <p>④中部サロン交流会（12月14日・木）地域福祉活動室 参加；10団体15名</p>
計画のPR	<p>・地域福祉大会（5/20・土・中央公民館）にてEpisode3として報告（委員長・ボラチルの登壇、動画紹介）</p> <p>・福祉だより（5/1号・3面；活動報告案内、7/1号・3面；事業報告、4面「ハットとしてGoodあいさつ大賞募集、3/1号・2面；#護美プロジェクト案内）</p> <p>・SNSを使った広報；Facebook、X(旧twitter)にて取り組みの報告（随時）</p>

（2）第6次地域福祉活動計画の策定（発展・強化計画関連事業）

項 目	実 績
策定委員会の開催	<p>様々な地域福祉課題の解決に向けて取り組むため、市民や関係機関と連携し、課題の把握を行い、計画の策定を進めた。</p> <p>○策定委員 22名（選出；学識経験者、民生・児童委員協議会、ボランティア、NPO法人、自治会、子ども分野・支援機関、障害者施設・支援機関、高齢施設・支援機関、一般公募、東京都社協、社協理事、社協評議員、行政、社協、事務局）</p> <p>○委員会の開催；8回（4/26、5/25、6/20、9/20、11/22、12/19、2/13、3/13）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な内容；委員会のルール決め、グループワークによる目標の検討、基本目標の提案・確定、目標に対する進め方、検討課題のチーム別検討・報告・共有、報告書の検討・作成、発表会の検討 ・子ども・若者を対象の軸にした計画とし、策定委員会以外に課題別のチーム（①居場所・交流、②活躍・担い手、③防災・防犯、④広報、活動支援）に分かれ、各々が調査や取り組み内容、発表などについて検討を行った。 <p>○基本目標「『ありがとう』言って言われる 東村山」</p>
事務局会議の開催	<p>活動計画策定のための調査、データ収集、素案の作成など基礎部分を担い、策定委員と共に計画の策定を進めた。</p> <p>○事務局；12名（事務局長、課長、法人運営、まちづくり支援、基幹相談支援センター、地域包括支援センター、権利擁護係職員）</p> <p>○会議の開催；16回（4/3、4/11、5/8、5/18、6/12、7/11、8/15、9/7、10/12、11/21、12/27、1/30、2/28、3/1、3/8、3/12）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な内容；委員会のルール、グループワークの検討（進め方、グループ分け、担当など）、スケジュールの確認、目標の検討・提案・アプローチの検討、チーム編成の検討・担当分け、チーム会議の報告、共有、アンケートの検討（質問項目、手法、対象など）、アンケート調査の報告、計画書の作成（原案、構成など）、発表会検討など <p>※5/8；拡大事務局会議とし、策定委員メンバーと基本目標の検討を行った。</p> <p>※7/11；第5次計画事務局と合同開催</p> <p>※9/7；委員長の参加（オンライン）</p>

	<p>○策定委員長との打ち合わせ；4/17、5/22（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定に向けて、策定委員会の進め方等について打ち合わせを行った。 ・内容；策定委員会の進め方、チーム編成・到達点・検討の進め方 他
調査活動等の実施	<p>計画策定にあたり、対象となる子ども・若者の実態調査を実施した。</p> <p>○アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会の各チームで必要とする実態状況を把握できるよう、質問項目を設定した。小学生でも回答できるよう文面を工夫した。 ・タイトル；教えて！「東村山をよくするために」 ・方法；インターネット経由（フォーム）での入力、用紙での回答 ・回答数；269件（2024.3末現在） <p>○インタビュー</p> <p>アンケート調査項目を中心に策定委員、事務局職員が参加して実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立第七中学校(9/2) ・都立東村山西高等学校 生徒会・ボランティア部(9/7) <p>このほか、居場所・交流チームでは、策定委員が自身の活動時の様々な場面でインタビューを実施している。</p>

（３）社協発展・強化計画（WE LOVE 社協プラン）の推進・策定

項目	実績
発展・強化計画の進行管理	係ごとに年間事業実施計画を作成し、管理職と係長・主査職による局会議において進行管理を行った。
市・社協総合調整会議の開催	地域福祉の推進に向け、事業の在り方について総合的に調整することを目的として、総合調整会議を開催した。（2回）

（４）広報（発展・強化計画関連事業）

項目	実績
福祉だよりの発行	5月1日号（No.227）、7月1日号（No.228）、10月1日号（No.229）、12月1日号（No.230）、3月1日号（No.231）を発行
ホームページ・SNS	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ；新着情報更新（随時）。 ・Facebook、Twitter；「ぼんたくんのまちづくり日記—東村山市社協—」 <p>幅広い世代へ向けて活動計画だけでなく地域活動の情報提供を行った。</p>
出前講座	<p>社協事業や福祉制度への理解を深めるために、職員の専門知識を活かして出前講座を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇6月18日「災害時のトイレの説明、災害ボランティアセンターの役割について」（むさしのiタウン四季の街団地管理組合法人理事会） ※協力：東村山災害スタボラ会 ◇9月11日「成年後見制度について」（東村山市精神保健福祉ケア検討会） ◇10月18日「成年後見制度・地域福祉権利擁護事業について」（山鳩会合同父母会） ◇12月11日「成年後見制度・地域福祉権利擁護事業について」（美住町福祉協力員会） ◇12月17日「災害時のトイレについて」（萩山西地区自治会自主防災隊） ※協力：東村山災害スタボラ会 ◇1月10日「成年後見制度について～申立支援事例を交えて～」

	<p>(東村山市健康福祉部生活福祉課)</p> <p>◇3月4日「子どもの貧困について(教育支援資金について)」 (東村山市民生・児童委員協議会生活福祉部会)</p> <p>◇3月18日「成年後見制度について」(指定障害者支援施設さやま園)</p> <p>◇3月24日「災害時のトイレ、災害ボランティアセンターの役割について」 (都営萩山2丁目アパート2号棟自治会) ※協力：東村山災害スタボラ会</p>
その他 広報活動	<p>○福祉協力店事業(2024.3月末現在：33店舗)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店・事業所等の協力を得て、社協情報の広報紙やポスターの掲示、募金箱の設置等を行い、社協活動のPRに努めた。 ・福祉だよりで「あなたのまちの“協力店”」の連載を行った。 <p>○イベント等への出演</p> <p>ぽんたくんを活用し、社協事業や活動計画等のPRのため様々なイベントに参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/2(日) 秋水園ふれあいセンター桜まつり ・10/14(土) 第2回むらやまゆるキャラまつり in イオンモールむさし村山 ・11/11、12(土・日) 市民産業まつり ・12/9(土) 大岱フェスタ

(5) 関係機関との連携・連絡調整

項 目	実 績
関係機関・団体との連携	<p>1. 東村山市高齢者福祉施設連絡会 東村山市高齢者福祉施設連絡会の事務局を社会福祉協議会が担当した。</p> <p>(1) 会議の開催</p> <p>① 施設長会議；6回(4/18、6/20、8/15、10/23、12/19、2/20) ※8/15のみオンライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な内容；2022年度事業報告、2023年度事業計画(案)、委員会等委員の選出、東村山市への要望、会計処理について、会費の徴収、会則の変更、2024年度事業計画(案)・予算(案)、次期役員体制、2024年度年間予定、担当者会議報告、各委員会報告、情報交換 他 <p>② 役員会；1回(1/23)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な内容；施設連絡会の運営について 他 <p>③ 担当者会議；6回(5/22、7/24、9/25、11/27、1/22、3/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な内容；各事業についてチーム別に検討(研修チーム、施設見学会チーム、手作り作品展チーム) <p>(2) 研修会</p> <p>① 栄養士研修 『栄養士による栄養士のための情報交換会』 日時：10月13日(金) 14:00～15:15 会場：東村山市民ステーションサンパルネ会議室 出席：13名(栄養士9名、研修チーム3名、事務局1名) 内容；自己紹介、事前アンケートについての情報交換、意見交換</p> <p>② テーマ別研修『感染症対策と利用者サービス』～ご利用者のQOLを考える～ 日時：2月16日(金) 14:00～16:00</p>

会場：社会福祉協議会地域福祉活動室

出席：11 施設 15 名

内容；事前アンケートについての情報交換、他施設への質問等

(3) 高齢者施設見学会（となりのホーム）

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため見学会は中止とし、代わりに特別養護老人ホームの紹介動画を作成。お年寄りの手づくり作品展会場で動画を上映。

(4) お年寄りの手づくり作品展

- ・日時：令和6年3月14日（木）～17日（日） 9:00～18:00
（最終日のみ15:00まで）
- ・会場：東村山市中央公民館 1階展示室
- ・作品数：327点（施設311点、地域16点） / 来場者：538名

2. 東村山市内社会福祉法人連絡会

市内28法人が加盟する連絡会の事務局を東村山市社会福祉協議会が担当した。

(1) 会員法人のネットワークづくりと情報交換

① 全体会の開催

開催日；（6/20、10/2、2/2、3/26）4回

会場；社協地域福祉活動室、第2ハトホーム地域交流棟地域交流スペース(10/2)

主な内容；

2022年度事業報告、決算（案）、2023年度事業実施計画（案）、幹事等の選任、活動報告、お昼ご飯お届け事業、食料等支援事業（フードドライブ、マーケット、フードパントリー）情報交換（福祉人材の確保、今後の予定 他）、2024年度事業計画、予算（案） など

② 幹事会の開催

開催日；（4/11、5/16、7/11、9/8、10/17、11/16、1/17、2/14、3/18）9回

- ・全体会について（議題、進行、振り返りなど）、役員体制の確認、連絡会選出委員の選任、2022年度事業報告、決算（案）、2023年度事業実施計画、涼みどころについて、福祉のしごと相談・面接会、お昼ご飯お届け事業、食料等支援事業について

③ 研修会の開催

- ・他地区の取り組みを知り、実践に活かそう～日野市内社会福祉法人ネットワークの活動～

日時；令和6年2月2日（金）15:15～17:00

講師；日野市内社会福祉法人ネットワーク

岩谷 健治氏（社会福祉法人東京緑新会）

千野 裕子氏、山田 明生氏（日野市社会福祉協議会）

(2) 地域公益活動に関する事業

① 暮らしの相談ステーション；各法人窓口にて実施

- ・社協総合相談チーム主催の研修「相談を受けるために知っておくべきこと」（再掲）に参加

② お昼ご飯お届け事業

- ・東村山市内に住所があり、学校が休みになる期間に給食がなくて困っているひとり親家庭の小中学生へお昼ご飯を施設で調理し、配達した。
- ・期間；8月7日～8月25日（土日・祝日を除く14日間）
- ・利用者；13世帯・21人（小学生11、中学9、その他1）
- ・配達食数；271食 / 調理；8法人/配達；6法人
- ・事業実施後に食料品等のお届けを実施；5世帯
- ・振り返りの会；9月26日（火）15:00～ オンライン

③食料等支援事業

○実行委員会の開催；3回（11/6、12/18、2/7）

- ・実行委員；4名（4法人）
- ・内容；事業の実施内容（ドライブ、マーケット、パントリー）、タイムスケジュールの確認、対象者、申込み方法、開催日時、広報、備品、運営等、アンケート等の検討、受付方法の確認 他

○フードドライブの実施

- ・実施期間；12月1日～9日 / 実施・提供法人；8法人
- ・食品提供；市民の方、福祉協力員、市健康増進課、市環境資源部、palシステム
- ・12月18日（月）実行委員会終了後、マーケット会場ごとへ配分

○フードマーケットの実施

- ・実施日；①令和5年12月22日（金）15:00～18:00
②令和5年12月23日（土）10:00～12:00
- ・会場、参加者；①白十字八国苑（7名）、②コロニー東村山（10名）、
③はるびの郷（6名）、④第2ハトホーム（6名）、
⑤社会福祉協議会（56名） / 参加者計；85名

○フードパントリーの実施

- ・実施期間；令和6年3月14日（木）～16日（土）9:00～17:00
※16日（土）は12:00まで
- ・会場；コロニー東村山、はるびの郷、花さき保育園、飛翔クラブ、第2ハトホーム、社会福祉協議会
- ・参加者；98名

④民生委員・児童委員協議会との連携に向けた情報共有

- ・6月29日（木）15:00～ 主任児童委員、代表会長との懇談
- ・法人連絡会の活動説明（お昼ご飯お届け事業への協力）など

(3)その他

○生活困窮世帯への食糧支援（ぼんたマーケット・6/30）への協力

○東村山市「涼みどころ」設置協力

- ・7月1日～9月30日 4法人（9事業所）

○福祉のしごと相談・面接会（主催；社協/後援；東村山市、法人連絡会）

- ・8月4日（金）13:30～16:00 サンパルネ コンベンションホール
- ・出展；12法人 / 参加者；40名

○令和6年能登半島地震義援金及び支援金

- ・1/25(木)街頭募金（支援金）への協力、義援金募金箱の設置の呼びかけ

(6) 実習受入

項 目	実 績
実習生受入	<p>社会福祉士を目指す学生を対象に、ソーシャルワーク実習の受け入れを行った。今年度から大きくカリキュラムに変更があり、ソーシャルワーク実習個人プログラムを個別に作成。また、昨年度同様に受入人数・期間を限定し、短期集中型の実習とした。5つの係に4日ずつ配属し、社協を包括的に理解できるプログラムにした。</p> <p>〔Ⅰ期・9月1日～10月5日・24日間〕</p> <ul style="list-style-type: none">・学芸大学1名・都立大学1名、武蔵野大学1名・オリエンテーション(9/1)、グループワーク(3回)他 <p>〔Ⅱ期・10月10日～11月13日・24日間〕</p> <ul style="list-style-type: none">・都立大学1名・明星大学1名、日本福祉教育専門学校1名・オリエンテーション(10/10)、グループワーク(3回)他